京城日報

本紙定價 一箇月金五拾錢・一部金五錢 前金購讀者
廣告料 五號十四字詰一行一圓
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六十九番・振替京城三一〇

米國から觀た愛蘭問題

自治法案內容

英國政府は超に於て愛蘭に關する重大問題に面して殆ど寧日なき有樣である、就中愛蘭問題の如きは即ち其の一である、最近大多數を以て英國の下院を通過した新愛蘭自治法案は軈て上院を通過すべきこと疑ひないらしいが、同案の內容は既に周知される通り愛蘭を南北二部に分て北方新教徒の居住する區域はベルファストを首府として地方議會を設立し、殘餘の部分はダブリンを首府として別に議會を設立する、更に同島の全體に關する問題は此等南北の各議會の聯合會を召集して決定する規定であるが此案は苦心を重ねた頗る大念の仕組で自治の範圍に基き南北二個の議會が將來に於て或は混用さるべきを暗示するものである

愛蘭の國旗

愛蘭の北部ウルスターは現在の如くウエストミンスターの英國議會に代議士を送つて居るが、他の愛蘭西南部地方の住民はパーネル及びレドモンドの兩氏等を急先鋒として愛蘭に獨立共和政府を設立しやうと要求する、此の極端なる獨立計畫からは今回の自治法案も相距る甚だ遠いシンフェーン黨所屬代議士は一千九百十八年十二月英國議會への出席を拒絕して自らダブリンの市廳の屋上高く愛蘭國旗を揭揚したが此會合は幾回もなく英國官憲の爲に解散を命ぜられ其後英國政府は愛蘭に對して高壓手段を執るに決し嚴重なる軍政施行せられ普通の自由は停止され住民は戰々兢々として慘虐なる政治犯罪は頻發しつゝあつて事態は極度まで紛亂し殆ど惑の限りであるが由來英帝國は民主々義の上に立脚し自由を尊重するが故に敢て之を米國の政治問題に取入て騷ぐ理由はない

米國人の智識

英國人でも此上決して蘇格蘭人や威爾斯人に隔む以上に愛蘭人に強壓を試むるが如き事はないと信ずる人口の割合から考ふるも愛蘭人は英蘇蘭人に比して多數であるとも少數ではない、議會に於ても愛蘭黨は常に英國の自由黨と提携し其の聯合の關係から愛蘭黨は常に大多數の側に立て居つた米國人間には充分に愛蘭問題の眞相を究めない者があるが本問題は米國の下院或は上院に於て論議するは畢竟無益であり又無意義である、問題は全然米國官憲の認知圈外に擲たはる職案である、斯くの如き問題に沒頭するは滑稽で其の知見は淺薄其の無稽は不眞面目である、吾人が愛蘭人の運動に對して英京蘭や蘇格蘭の公平なる智識階級の男女以上に敏感であり又同情を表するは道理なき事ではあるが、併し同時に吾人は加奈陀、濠洲乃至南阿西等に起つた問題に就いて議論する自由がある樣に愛蘭問題に關しても意見を發表する自由は許さなければならぬ然れども本問題に關して若しも佛蘭西の議院に於て論議されて或は決議案が通過される事があつたならばそは惡感を與へるであらう(米國評論の評論所載)

有樂町より

東京支局

▲目下南洋通ひの定期航路は郵船會社に年額百八十萬圓の補助を遣つて一箇月に一往復のもの二隻を航海させて居る▲何しろ往復約一萬哩一日に四十五噸も石炭を食つておまけに片荷でチャーター料まで支拂はなければならぬと云ふので郵船會社のだでもい、前設ではないさうだが▲而しアノ長い航路を三千七百噸級の船齡廿四五年の古船で小笠原沖あたりでシケを喰ふと五哩しか船足が出ないのだと聞けば左樣會社でも文句は云へないだらう▲南洋に居る日本人は二千五百人、外人と云つては佛人と英人とが一兩名居る丈で他は土人の四萬七千人だが土人は頗る柔順で無邪氣なもので天下泰平ださうな▲南洋へ〱と云ふ聲だけは一頻り高かつたが流石に二箇月に一往復の處へ遣つて居る者も少いと見ゑて特に婦人の少いのには閉口して居るさうな

屑屋の籠

隈汀生

高等學校新設の急務

去る廿五日の『京城日報』は、水野政務總監の外國人經營の學校に關する談片を傳へて居る。曰く『朝鮮各地に散在する外國人經營の學校に於て、近來學校紛擾が絕えず、常に問題を起し居るが、これが原因とも見るべきは此の種學校は、外觀には頗る完備せるが如く見ゆるも、實際教育の程度は低きが故に、自然學生の輕侮を招くに至れるものにして、經營者は此の點に留意改善するの要あるべし』云々。如何にも其の通りである、余は之に賛成する。『但し教育の程度が低いのではなく、校長たる外國人の人格及び日鮮人教師の學識が低いのである。』然し、余の考へにては、元來總督府にて、高等程度教育の一部を、全く外國人の經營に委ねたのが間違ひである。前回にも述べたるが如く、朝鮮には高等程度の文學、哲學を修むべき學校は外國人經營のもの以外には一ツも無い。朝鮮には是等の學科を修めんと欲する青年が割合に多い。彼等は已むを得ずして外國人經營の學校に入るのである。總督府は徒らに彼等經營者に、學校の改善に留意せんことを望まずして、自ら完全なる高等程度の學校を設くべきである。前回に余が『文學專攻科の附設』を望んだのも、亦此の意に他ならぬ。

不眞面目な軍人

『大阪每日』の報ずる所に據れば、浦鹽派遣軍司令部參謀長谷部少佐は、妻を『妹』と僞稱せしめて出征地に呼寄せたとかで、此事上原參謀總長の耳に入るや、參謀總長は激怒し、直に少佐に對して二十日間の謹愼を命じた上、內地の部隊附に轉補したといふ。『熊谷陣屋の段』でも、熊谷は『コリャ女房、其方は此處へ何しに來た、國元出立の節、陣中へは便りも無用と、堅く云附置いたるに、詞に背くといひ、剩へ女の身で陣中へ來ること、不埒至極の女めと、不興の體に相模はもぢ〱』とあるではないか。さりとは不眞面目の軍人もあつたものだ。參謀總長の御怒は尤も至極。但し『每日』記者の附言せる如く、出兵の理由が不徹底であると、得て斯んな事になり易い。

王昭君の生地

謡曲の『昭君』に『是は唐土かうほの里に住居する者にて候ふ』とある、此の『かうほの里』といふは、何處なるか、詳ならざりしが、此の頃支那の書を讀みて、揚子江の沿岸、三峽中の巫峽の上流に、絕壁の全く盡きんとする所、右岸に溪流ありて、清洌玉の如き溪流がある、明妃の生地は、即ち此の溪口を溯ること少しばかりの處に在つて、今に其の地を昭君村と稱へて居るさうだ。又『項羽』の『是は烏江の野邊の草刈にて候ふ』とある其の烏江といふのは、安徽省と江蘇省の境に近い揚子江の左岸で、南京の上流二十哩ばかりの所で、低い丘陵が波狀をなして、丘の下を流るゝ小川の沿岸に數戸の漁家が散在して、丘陵には項王の廟があるさうだ。此は揚子江に入つて、ここに盡きる所に内地から續いて來たのが、斯んな地理的研究は謡曲家には必要でないかも知らぬが、自分が好きだから、一寸講釋をする。

閣下の稱(再び)

陸海軍部內の階級制度の嚴なる海陸軍部內にては、少將以上に對して閣下の稱を附けるといふが、其れを見倣てか、朝鮮總督府にては、從來勅任官吏には同じく『閣下』の二字を附けることになつて居るとか。果して然うならばどうか是れは廢めて貰ひたい。何も『閣下』『閣下』と蛙の鳴くやうに呼ばなくとも、內に尊敬の心だにあらば可いではないか。米國には大統領でさへも、單にミスター(君)である。英國にては、フレー、フレー、ジョージ、ジョージと陛下の名を呼び棄てにすることもあるが、ジョージは大民主國の模範的名君である、此處に言ふに言はれぬ親しみが存する。君民の間に和合あり、信頼あり、且つ欽慕する日本の帝室に對して、外國の例を彼是引合にするのではないが、歐米にては元首に對してさへも、此の位であるから、況して同じ役人の間にては無理に階級を附けないが可いといふのである。

京日柳壇

劍花坊選

禁酒會

○禁酒會種を明かせば金が無し　釜山　玉菲
○甘いので禁めた當坐の物足りず　龍山　岩薬
○サイダーで服をこわした盟る朝　京城花園町　輝華
○禁酒會何を飲んだか赤い顏　木浦　笠坊
○家倉を飲んだ揚句の禁酒會　大邱　哲丸
○禁酒會ある夜ひそかに一本つけ　仁川　詩坊
○洋服に下駄を穿いてる禁酒會　大邱　邱花坊
○禁酒會ごいつを見ても背い顏　光州　耕人
○會則なき〻に來てゐる盟る朝　洪川　楊柳
○仲裁は禁酒の効を說いてゐる　京城　沈澱子
○禁酒會一人になると一本つけ
○冷やかに上戶の見てる禁酒ビラ　櫻井町　富三
○入會の前夜にあける二升樽

料理の友 七月號
婦人の教育 兒童保全に婦人總動員 新代子供の躾 七夕の御馳走 納涼晩餐 客向 盛夏晩酌 川魚珍料理 凉し西洋料理 鰻蒲燒 夏の作物
大日本料理研究會

婦人界 七月增大 結婚哀話號
戀に殉じた女 夫を失ふた悲しみ 皇太子殿下 懸賞小說當選發表
三勝半七 三ツの心 辨內侍 東ねた緒 心の扉
發行所 東京社 東京市京橋區鍛冶橋外 振替東京四九〇〇番

履物問屋 覺醒相場 大英斷大賣出し
▲見本的注文ヲマツ ▲金額貳拾圓以上ニ限ル ▲鼻緒其他何品トモ破額送附
大路本店事 大路商事株式會社 大阪市東區御堂筋

石灰 生石灰 建築 肥料 消毒の準備 大田石灰製造所 大田春日町二丁目

七月一日より 列車運轉時刻改正
京仁線京元線咸鏡線南部及平壤炭鑛線
○京釜線及湖南線は一小部分に止り大體現行時刻と大差なし
○金剛山探勝自動車は平康及元山驛にて都合よく列車に接續す
滿鐵京城管理局

婦女界特別號 廢物利用號 本日出來
財界の變動と廢物利用 我家の廢物利用 私の最も感心した廢物利用 半襟袱紗の利用 品物を長く保たせる工夫 人間の廢物に無い工夫 能率の無い日本人 夫の心得べき法律 糖尿病の新榮養料 齒と全身の關係 良妻の惡妻に惱み 悲痛なる告白 天刑病者の記事 伊勢參宮展覽會の紹介 樂く家 玉取の舞 老女村岡 嫁ぐ頃 長篇小說 思ひ妻 ハムレット 名所めぐり號
主婦の好讀物
婦女界社 東京市麴町區

一目瞭然―大戰後の世界現勢此一幅に萃る
三省堂編 世界改造地圖
戰捷を記念し特に最低廉寧ろ實費を以て販賣す本圖は諸官衙學校銀行會社に必須の掛圖として普く歡迎せられ殊に家庭の趣味と裝飾を兼て好評湧が如し
三省堂編輯所編纂 全壹軸 縱四尺二寸 橫五尺五寸 表裝高尚優美 彩色十八遍光澤刷 正價金十五圓 特價金拾圓 送料實費申受
問題は世界的也
出來期日八月廿日 內容見本進呈
東京神田 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五

京畿道認可 京城自働車講習所
京城黃金町三丁目角 電話(長)二六〇 振替京城七一八八

年金恩給 江州屋本店
高井醫院 X光線治療
看護婦及見習 酒井婦人病院
X光線及KS式 島崎病院
米國製廿五 各種ミシン
古本高價買入 文光堂
副業 婦女新聞社
家事婦入用
婦人社員
電話讓物
貸遊船 共榮社
看護婦及見習 贊化病院
京日案內
大阪屋號
最新刊 不死鳥 照る日の虹 女人創造 續ロダンの言葉 眠られぬ夜の爲の 洋行茶話
東洋唯一 星川特許ゴム防水布雨衣 無代進呈 星川防布水

我代表重きを爲さん
ゼノア會議と日本の地位

國際海員勞働會議は國際海上法の報告に關する調査を委任せる最も重要なる委員會を設置したり同委員中には日本政府代表者松岡均平、船主代表堀啓次郎、海員代表岡崎憲の三氏加はることゝなれり米國代表者不參の爲め日本は英國に亞いで最も有力なる海運國となりたるを以て同會議に於ては甚だ有益なる地位を占め從つて日本代表委員は會議に提出せらるる各種の案を調査する一切の委員會にも參加することゝなるべし之れに依りて見れば日本代表者の商船に對する新運用法は非常に尊重せられ多くの場合に備へんとして引例せらるゝに至りたる事實を知るべし內田嘉吉氏は他國の諸代表者間の中心となり居り特に伊太利代表者等は氏が今を距る二十三年前始めて伊國商船業の組織發達研究の爲め伊國に來遊したるを承知し最も氏の歎待に努め居れり（ゼノア電報）

償金不拂と對策

既報の如くブコニュに於る聯合國最高會議に於て獨逸の支拂ふ可き賠償金の最低額を英貨四十五億磅とし其の年賦額を一億五千萬磅と決定せるが尙ほ佛國ミルラン首相は獨逸が右賠償金を急速に支拂はざる場合は同國の關稅を押收し且つ獨逸に於ける聯合國占領區域を擴大す可しとの意見を主張し贊成を得たり（倫敦電報）

同化力の如何にあり
＝米入國拒否は＝

亞細亞人排斥同盟會議に於て上院議員インマシン氏は民主黨の政綱中に換入を求むべき條項全部を發表して曰く米國市民の嗜も好むべき心的道德的理想的條件を具へたる同化力を有する種族中より選擇したる一切の國民の入國には贊成するも同化力を有せざる國人の入國には絕對に反對し且つ吾人より生活標準の更に劣等なる國の勞働者は絕對に排斥すべき政策即ち加奈陀濠洲新西蘭に於て實施せられ居る如き政策を是認するものなり（サクラメンド電報）

政策上の懸引か
加州知事と排日報告書　一面に於て日本人を稱揚す

加州知事スチーブン氏の排日に關する報告書を國務省に送附したる事實は米國の排日親日兩派をして共に滿足せしめたり何となればスチーブン氏は公明正大なる人格者にして從來に徵し[illegible]を以てなり右に關し探聞する所に依れば共和黨たるスチーブン氏は近く市俄古に開催さるべき民主黨大會が其の政綱に於て排日問題を取扱ふべきことを明察し夫れに依つて發表したるものにして一種の政策上の懸引なりと想像せらる尤もスチーブン氏自身は今回の措置に就し元來日本移民問題は多年の懸案なるを以て之を加州のみの問題とせず中央政府の問題とすることを可とし又其の解決は目下の急務なりとするものにして他意あるに非ずと聲明し一方に日本人を稱揚して日本人は過去二十年間民族史上に比類なき進步をなし今や世界文明人と伍するに至れり予は日本人の其の運命を開拓すべき經營を尊重するに吝かならずと雖米國人自身の立場より見て之を排斥すべしといふの議論を變更する能はずと謂へるが右の聲明は何等新規なるものに非ざるも同氏の地位よりして若し同問題の運命に影響すること大なるべし而して駐米幣原大使が米國國務省に送りし抗議書は桑港多數の新聞紙に掲載せられ日米兩國人共不安の念を以て同問題の成行きを注視しつゝあり（桑港電報）

排日何の理由ありや
亞細亞人勞働排斥案不結果

民主黨の政綱中に亞細亞人勞働者排斥法制定及び米國は亞細亞人の權利を制定する憲法修正贊成の宣言を挿入せざる可からずとの加州選出上院議院フィーラン氏の聲明は餘り世間を驚かすに至らざりき又加州知事スチーブンス氏が國務省に出せる日本人の土地所有の擴張を阻止する爲め加州を援助され度しとの訴願も民主黨大會にては大なる感興を惹起せざりきウオールド紙は社說欄に『何故日本人を放逐せざる可からざるか』と題してスチーブン知事の言ふ所は惡化に等しき反語に充てり僅々八萬七千の日本人が二百萬以上の白人種を日本化するならんとは豫想する能はざる所なり尙彼等排日派の計畫こそ見る可きは大規模に不正なる土地强奪を爲さんとする事にして恰も墨西哥人より奪へるが如くして奪はんとするものなりと痛罵せり（紐育電報）

山東省長更迭決定

廿四日大總統令を以て山東省長屈映光氏を罷免し浙江省長齊耀珊氏を後任に任命したり（北京電報）

民主黨暗流と協議
大統領批評一顧の價値なし

桑港　民主黨首領は內閣の國際聯盟に對する各種案並にアルメニヤ委任統治法案に關しウヰムアム、ベンニング、アライアン氏會の首領間に衝突を來さんとする處あるを以て目下之に關し協議中なり民主黨全國委員會議長バーミング氏は曰く大統領ウヰルソン氏は民主黨首領として獨裁的なりとの全國委員會の險惡は單に一部の批評に過ぎずして國政上一顧の價値だにあらずウイルソン氏は重要缺くべからざる首領にして氏の偉大なるは現在よりも今後十年間に遍く認めらるべし（桑港電報）

日英同盟繼續諒解
改訂細目に就き難關あり

日英同盟繼續に關する商議決定せるを以て東京と倫敦とに於て內交渉を遂げたる結果此の程英國側も同意所謂繼續する事に諒解を得たるが改訂細目に關し種々難關あり殊に英國側に於ては國內事情の爲め遲延す可く我國側方面に於いては外務省を始め陸海軍當局者夫々準備しつゝあり當分具體的交渉開始されざるべしと（東京特電）

自治領議員選擧と邦人

加奈陀議會に於て自治領選擧改正案通過したる結果日本人歸還兵（歐洲戰爭參加兵）は自治領議會議員選擧に投票權を有する事となれり（晩香坡電報）

パルチザンの行方
第二の尼港事件か　孤立無援のブ市

二十三日ブラゴエチエンスクに滯在せる高崎聯隊の柴田中佐より留守宇都宮司令部に到着せる情報に依れば尼港を遁竄せる約三千のパルチザンはアムゲン河を渡りブレーヤ河の上流に出でたるもの如し之が爲ブラゴエ政府は汽船を發しアレヤ河を逆航せしめたり尙ほゼーヤ左岸に於て過激派軍は小麥一磅時價六千留以上なるも僅に五百五十留を以て强制的に徵發したればブラゴエ地方に於ては物資の缺乏其極に達し魚肉の如きもゼーヤ地方にのみ運ばれ市民の口には入難し尙ほ孤立無援のブ市には駐屯軍僅に二個中隊あるのみなれば高崎聯隊の形勢甚だ險惡にして第二の尼港事件の悲運に瀕しつゝあるに非ずやと察せらる（宇都宮電報）

波軍全部撤退期

波蘭軍は七月下旬浦鹽に入港すべき最後の運送船アランデンバーク號にて全部撤退を終るべく爾後は殘務整理委員として二三の將校殘留すべしと（浦鹽電報）

チ軍浦鹽集中

チエック軍は目下哈市に約三中隊を殘留せしめある外全部浦鹽に集中せるが其の兵力約一萬二千にして最近運送船トーマス號にて出發隊のもの約三千八百なりと（浦鹽電報）

國民議會正副議長當選

廿二日浦鹽國民議會第二回會議に於て議長にマンスウエワトン（社會革命黨員）副議長にパンクラトワ及びシクーウイツチの二氏當選せり（浦鹽電報）

[illegible]の迹瞬を招くべきは爭ふべからざる事實にして上院內公正會は既に政府の[illegible]議をなし各派[illegible]せんとする[illegible]ば結局研究會に於ても或る程度硬論を試むべく而して尼港事件が直に原內閣の運命に關すべしとは思はれず而も二十四日の[illegible]明瞭に依り自己の決心の强硬なるものあるを表示したるは明かなり近頃余進派の頻りに宣傳し[illegible]

京管事務奬勵

[illegible]

曹督軍の主張
保定會議の內容

徐總統の命を受けて保定に赴き曹錕氏の時局に對する意見を聽きたる張作霖氏は廿三日歸京廿四日總統に復命したるが所謂保定會議に列席したる者は曹氏の外許蘭洲、張景惠、吳佩孚及李純氏の代表者等にして席上曹氏は（一）西北籌邊使の官制を取消す（二）西北邊防軍を徐樹錚氏以外の者に隷屬せしむ（三）交通曾毓雋、司法朱深、財政李士熙の安福派三總長を罷免する事（四）和議總代表王揖唐を罷免するか或は更に二人の總代表を任命し南北延派との講和に便せしむべしとの四項を主張したるが張作霖氏は賛否を言はず兎も角右の主張を總統に提出する事を承諾したるのみなりしと然れども以上の主張は國會を解散するか又は兵力に愬ふるに非ずんば不可能なるは明白にして曹氏に此勇氣あるや否やは疑問なり但し吳佩孚氏の軍隊は京漢鐵道沿線は勿論天津附近に配置され又最近保定天津間の軍隊は修理したるに見れば萬一の場合干戈に愬ふる事無しとも云ふ可からず之に對し徐樹錚氏も抵抗策を怠らず形勢甚だ危急なり（北京電報）

別報

探查せる所に依れば曹、吳佩孚等は保定にて張作霖氏に別項の主張を政府に强要せし事を主張せしも張氏は斯の如き破壞的の問題に干與するを欲せざるも兎も角大總統に傳達せんと答へ歸來せる由なるが張氏の態度の冷淡なりしには曹錕氏等の意外とせるところなりと右に就き段派にては取り上ぐる必要無しと一笑に附し居れり（北京電報）

吳氏へ應援命令

吳光新氏は廿五日北京より至急靳雲鵬氏應援の命を受け曹鍔及び第二艦隊司令杜錫珪氏と大會議を開けり（北京電報）

羅國勳章下賜
首相以下に對し

今般御來朝の羅馬尼太子カロル殿下には原首相以下に對し左の如く羅馬尼勳章を御下賜相成りたり（東京電報）

內閣總理大臣原敬　外務大臣子爵內田康哉　宮內大臣男爵中村雄次郎　式部長官伯爵戶田氏共　東宮大夫男爵濱尾新　侍從長伯爵正親町實正　皇后宮大夫男爵大森鍾一　侍從武官長男爵內山小次郎

授レトアル、ドール、マニー一等勳章

宮內次官石原健三　式部次長公爵伊藤博邦　東宮侍從長子爵入江爲守

同上劍附

授王冠一等勳章

學術研究機關設置計畫

文部省は最高學府の權威を保つ可き學術研究機關完備の目的にて昨秋帝國大學內に大規模の學術研究機關設置の計畫を起し此程大體の成案を得るに至りたるが右は十年計畫にて總經費七千萬とし愈々具體案に著手せるが出來得る限り速かに實現せしむべしと（東京特電）

春蠶掃立數量

農商務省發表＝本年の春蠶掃立見込狀況及び豫想收繭高は掃立數量二百九十七萬九千五百七十六枚之を昨年の實收二百六十七萬七千十八枚に比すれば又九萬九千四百四十二枚の減收にして其の割合は三分六厘に當れり而して其の豫想收繭高に於て三百卅七萬四千百卅三石となり之を昨年の實收三百五十七萬六千石に比すれば二十萬一千八百六十七石の減收にして其の割合は五分六厘に當れり（東京電報）

政務總監著京

水野政務總監は二十六日午前八時入京せるが驛頭には官民多數の出迎ひあり總監は直ちに[illegible]町の自邸に入れり（東京特電）

粟悶著漸減
各地相場區々

滿州粟は一時の高値に比し千圓方の暴落を見し其結果產地賣主と京城買主との間に受け渡しに就き鬪著を生じ品違ひ又は積荷延遲を口實として受け荷を肯んぜざるものあり間々品違ひなれば格違いだけの値開きにて解決し得る筈なるも之を口實とする底意は何所迄も値下りの差損をも回避せんとするにあれば其解決も容易ならぬものありかくて

買主と賣主

の交渉は保定に相場は益々低落し加ふるに保管料其の他の諸掛は嵩む一方なるを以て賣り主の弱みあるに比し買主の態度頗る强硬にて當買商人間に於ける辛抱比較的有利なる立場にあり中には鬪著解決の爲め態々產地より賣り主の來城せる者もあり又京城商人も鮮內地方買主との間にも鬪著を生じ殊に元山方面には今尙ほ未解決品少からずと云ふ但し買主の立場より云へば受け荷による損失は到底手附金流失の比にあらざるを以て尙今後の[illegible]に

[illegible]

しては[illegible]右の如き有樣にて鬪著も曲りなりにも漸次解決せられつゝ行て一時に比して餘程減少せるが如し現今にては廉價なる買附に對しても一車に付五百圓以上千圓位の手附をとり爲替を[illegible]して取引をなし居れり[illegible]

麻布損失尠し

[illegible]に就ては支那人間に於て受渡を實行せず解合と決定せる約四十萬圓の麻布は殆んど支那人の手に歸したる結果如何に處分かるべきかは一般に注目されつゝありたる所なるが右は解合前に早くも到底受渡實行不可能なるを見越して同切の賣をなせる者多く又殘品は目下需用期に際し鮮人ブローカーの手によりて殆んど全部捌きたりと云へば過般の解合により支那商人の蒙れる損失は外部より觀測せる程には甚だしからざるべしと

人心轉換の必要
新古なる經濟組織の上に立て
＝美濃部鮮銀總裁談＝

東京より歸城せし美濃部鮮銀總裁の財界談に曰く　財界の前途は果して如何に變轉するか予等も見當を附け兼ぬるが金融界や事業界や株式などの狀況より推して今日が財界不況のドン底に陷つてゐるのであると云ふ事は先づ慥かだと考へてゐる所にあるには相違ない然し乍らこれからは上り阪と云ふドレ程までに上つて行くかと云ふに恢復—乃ち以前の如き

好景氣の出現

は至く絕望である然し乍ら惡ければ惡いなりの安定—不安の除去はいつ頃であるかその時期の到來を各人共に待つてゐるけれど左う急には來ないと云ふ所を覺悟しなければならぬ或は今年中位は此の人氣の動搖を繼續しはせぬ乎少くもその位の覺悟をしてゐるが確實であらう何しろ信用の膨脹が頂點に達し生產の激增異常にて取引の擴大好景氣現象の繼續分に永續しすべてが非常の勢ひで猛進の際に打突つて深谷の底に陷つたのが吾が財界の現狀であるその

攫頭の至維

なる當然の結果と謂ふべしそこで茲に至ると人氣の轉換は人間の心理狀態の變化が有力な原素となるのであるから各人相當の見切りをつけ損は損として處置し生產の過剩を整理し商取引の解合受渡しを行し結局以前の不景時代を忘れる念慮を捨てゝすべての始末をつけねばならぬ左樣にすれば變つた經濟基礎に立つて新な活動を續けそこに道は拓けるであらう財界の激動が朝鮮に及ぼした影響の比較的輕いのは朝鮮の如き基礎の固まらぬ土地にとつては非常の幸福である殆ど鮮銀として救濟的措置をとらゝに濟むやうだ余は穀物の方を憂慮してゐたけれど幸ひ杞憂に終るらしい銀行にしても何れも之れを

內地の銀行に比すれ

ば手痛は輕い方である此狀態で持續さしたいものだ序に予の東京滯在中東株側の立案で取引所受託株を設立し株式時價を引き上げやうと云ふ計畫の協議に與つた此案は妥當排をすると云ふ程み銀行共冷淡でないがその[illegible]の力に[illegible]も加はることゝ求であるし實行後の効果も少し疑はしく絕對でないまでも實現の可能性は甚だ[illegible]云々

安東木材界の救濟方針
鮮銀某重役の談

安東木材商代表の救濟陳情は其の間の事情を詳細聞きとりたるが結局同地木材商がシンジケートを組織し組合に手持品を供託しその所要用に當る百萬圓內外の資金援助を求め來れる次第なるが之れは其融通し得るや否やは殆ど[illegible]程度の援助をなすにつき在貨の消化に努められたしと答へ置きたり同地木材商の窮狀は（一）財界反動來襲の事業縮小（二）木材需要の減少にあるもの、如きが在貨の消化新役流下によるも木材增加需要の前途は果して如何あるべきや又シンジケートの組織には困難もあるらしく殆ど問題は未定の形なり

本道國有地調査

京畿道管內大正八年十二月末日現在に於ける國有地は田、畓、垈、池沼、雜種地、社寺地、墳墓、鐵道用地、水道用地、道路、溝渠、等の面積合計二萬二百七十三町步にして之が地番三萬九千九百餘なり各內譯を示せば左の如し

	面積（町步）	地番數
田	六四七三	一六、九〇七
水田	六九六一	一二、三一九
垈	七〇三	六、三二〇
池沼	二四六	一五一
雜種地	二三七六	五九一
林野	二九六六	三、一〇五
社寺地	二	二四
墳墓地	一二五	二七六
鐵道用地	三八五	九〇
水道用地	二六	二〇
道路	三	一四三
溝渠	四	二

東拓遼河調査

遼河の上流一帶は地味肥沃にして楊柳の栽培に好適なるが之れに投資して事業を開始するに於ては年收僅に五百萬圓を擧げ得べく植附三年を經過すれば十町步は十六百圓は確實にして其以降は十町步當り四千八百圓位の年收ある由にて非常に有望なりとして東拓會社にては之が投資事業に着目し居れるが何分地利不便にして交通の便なく運搬に困難なるを以て今日尙ほ投資を爲す運びに至らざるも將來の計畫として同地方に就き目下調査中なりと（東京支局）

鮮銀配當据置

鮮銀行の當期配當は一分增配の一割なるべしとの說あれども增配をなすは人氣取りの氣味あり財界の前途も警戒を要するにつき前期同樣九分据置きなるべしと聞く

實銀重役
詮衡の經緯

朝鮮實業銀行の重役は旣報の如く決定したるが右決定の事情を聞くに[illegible]（一）[illegible]（二）京城市場との關係（三）鮮銀との關係を考慮し詮衡されしもの、如し京城銀行側は其の持株數より云ふも前身たる[illegible]

半數の役員

を出すべしとの要求ありしもの、如く乃ち十二名中取締役として中村再造、古城管堂、峯岸繁太郎、山口太兵衛、監査役として和田常市、秋吉富太郎の六氏を擧げ[illegible]

兼任も不可

[illegible]

京株　市場の建株

京城株式現物取引市場は八月一日より開場する豫定なるが開市當初の建株は尙確定するに至らざるも限月取引の定期と異なり現物賣買の事とて銘柄等に多くの制限を附せざる方宜しからんとの意見有力なるもの、如く結局甲乙兩部に分ち甲部は人氣の表象たる京株、仁取、安東信託の如きを上場し乙部は在鮮各會社株並に朝鮮に關係深き內地及び滿洲の會社株を賣買せしむる事となるべきかと

期米波瀾激甚
高低値幅三百丁

廿六日仁川期米は前場二十七圓[illegible]と前場に寄り附安値二十六圓[illegible]を終りたるが高低値幅三百丁にて波瀾激甚を極めたり之れが原因とも見るべきは主として仕手關係にあるが如く即ち過般の二十一圓八十錢を當分の底入と見て買進む硬派と二十四日の三十二圓臺は頭打ちと見る軟派との激鬪にあるが如く更に頂來の天候關係も加味せる模樣なれば今後月末接近と共に當限の受渡狀況如何によりては更に興味ある波瀾を湧起すなるべしと

新廳舍定礎式
來る七月十日擧行

總督府新廳舍にては來る七月十日午前九時より景福宮內に於て新廳舍の定礎式擧行の筈なるが右は左の如し式典は炎天の折柄廳舍に於て擧行のことに決定せるが定礎石の二字は朝鮮總督男爵齋藤實の揮毫せられたるものにて之れも美事なる花崗石に彫れる者にて此の定礎石[illegible]政務總監、西村土木部長及直接工事の任に當れる技師[illegible]の五人の名を刻し[illegible]當日發行の新聞紙とを合はせ之を定礎石に納め茲に式を了りて來賓一同廳舍を巡覽する順序であるが此の定礎式は從來の式に則りたるものであつて洋館にのみ行はれ日本家屋の地鎭祭又は上棟式とは頗る趣を異にし[illegible]因みに本工事は去る大正五年度より八ヶ年繼續工事として三百萬圓の豫算を以て起工せられしもの[illegible]べし

中等教員委託生の養成
柴田學務局長談

全文九條より成る朝鮮中等教員委託生規則は二十六日附府令を以て發布即日施行さるゝことゝなりたるが右は年々朝鮮內に於ける學校の擴張增設に付中等教員の不足を來しつゝあるも現在朝鮮には中等以上の教員を養成すべき高等師範類似の機關なきを以て自然內地の養成所の供給を仰がざるべからざる不足勝にして充分なる供給を受くる能はざるのみならず內地に於いても教員の供給は生活其他の關係より內地各方面に以上供給難を喞るを常とする故に今回本規則を發布し年々必要の豫定員數を內地高師其他適當學校在學中の學生に契約し委託生には月額三十圓の學資及び年額五十圓の被服料を給與し其の卒業と共に來鮮勤務の義務を負はしむるものなるが今年は取あへず十名だけ委託生を命ずることゝせり

中旬鮮鐵運輸

六月中旬に於ける鮮鐵運輸成績は財界變動の爲め金融梗塞の影響を受くること本旬に入り一層其度を加へ殊に南鮮一帶の降雨は農民一般の喜雨とし[illegible]鐵道運輸にありては之が爲出貨を阻止されたるの憾あり[illegible]統計左の如し

乘車人員廿八萬七千八十三人（前年同期に比し三萬七千百三十三人增）貨物噸數七萬二千百三十六噸（前年同期に比し二萬七千百十七噸減）客車收入二十八萬九千四百三十四圓（前年同期に比し七萬二千七百三十四圓增）貨車收入二十萬四千三百三十三圓[illegible]一日一哩收入四十四圓五十五錢（前年同期に比し一圓三十三錢增）

總督通譯官招待

齋藤總督は廿五日午後七時より通譯官四名を總督官邸に招待し晚餐會を催せり

戰鬪教練視察

步兵第七十八聯隊にては廿五日より戰鬪教練を實施しつゝあるが廿六日午前中に密集教練を終り同夜京城を一週し永登浦に集合し廿七八の兩日汝矣島に於て戰鬪教練、野營勤務等の演習を實施すべく岩崎旅團長亦谷參謀を隨へ精細に視察しつゝあり

扶餘春繭販賣

忠南道扶餘郡にては二十五日春繭の共同販賣を行ひたるが其の成績は左の如し（總督府入電）▲又晋一等九十四圓二等八十七圓三等八十一圓▲交雜種白繭一等八十九圓二等八十六圓三等八十四圓四等七十六圓（以上數量四百石）

張道尹出發期

張延吉道尹は今回北京に轉任を命ぜられ二十六日濟津を發し京城通過赴燕の筈なりしも都合に依り一兩日延期したりと

兩校長辭任事情

京城高等普通學校長岡元輔氏は多年朝鮮人教育の爲に盡力したるも過般來の病氣が朝鮮治療に便ならざるを以て前より辭職方申出中なりしが學務局にては同氏の如き功勞者を失ふは惜しむべき事なりとて留任方勸告しては也家庭の關係は久しく留まるべからざる事情あるより今日に至りたるが氏は去る二十三日付を以て依願免官の辭令を受け二十六日朝出發赴任の途に就けり又京城女子高等普通學校長[illegible]氏も多年朝鮮に在り朝鮮人子女の教育に從事し來り功勞者なるが家庭の關係上今春以來內地に引揚げざる可からざる事情を生じたるを以て辭職方申出ありしも總督府より留任を強ひ居りしも之れ亦た[illegible]休職となり氏は廿三日中出發歸東の途に就けり

○廣島高師入學者　過般廣島高等師範學校に於て生徒の追加募集せる際總督府より三名を推薦したるに左の二名許可されたり　香山喜久太、森川一鋼

○鮮人金融組合理事　京畿道[illegible]金融組合にては[illegible]の三村濟、金融組合理事として李世基、金基晃の三氏を任命せるが鮮人理事は之を以て嚆矢とす

○京元線物品販賣列車　京元線の列車三等車內物品販賣列車を七月一日より第一〇五第一〇六列車に改正すべしと

人事

▲阿部充家氏　廿八日午前[illegible]時京城發列車にて歸東の途中大邱慶州に立寄る
▲日野梅太郎氏（[illegible]）南鮮地方に出張中の處二十五日夜歸城
▲川上常郎氏（[illegible]）正六位に敘す
▲大塚常三郎氏（總督府內務局長）二十七日夜南大門發列車にて東上
▲生田清三郎氏（總督府商工課長）[illegible]
▲中村光吉氏（鮮銀理事）[illegible]七月二十日頃歸城の上八月末渡は九月初旬歐米視察の途に就く[illegible]夜歸城

寸塵

鮮滿財界の巨頭として威望並び行はれて居た殖銀頭取鮮銀理事三島太郎君は二十四日朝病危篤に陷つて居たが廿六日朝享年五十一歲を以て逝去した▲半島の財界は混沌として多事益々君の如き手腕ある人に待たねばならぬ時である▲同君の逝去は半島財界の爲に非常な損失である君が過去の事蹟を追懷すると一層君の死を惜まぬ者はなからう▲君は人に接して温厚寡默であつたけれども一度事に臨んで躊躇する樣な事はなかつた▲銀行家として經驗に富んでゐた▲而して普通一般の銀行家の如き[illegible]機略と勇氣とに富んで居た▲而して立派な一見識を持つて居た▲曩に故市原總裁が鮮銀を引き受くる時三島君が從來通りに共に來らばこの條件のもとに初代總裁の位置に就いた事もあつた君は既に其の時代から半島財界に於ける一方の頭領であつた▲君が部下を愛し苟くも一度相識つた以上は抑々棄つる樣な事はしなかつた▲で君は威と共に半島財界に於ける一人者で鳥渡他の真似の出來ない處があつた▲之れから更に君の大手腕を振はる時であつたに逝去せしも惜しい事である

三島頭取を惜む

有賀殖銀理事談

朝鮮の金融經濟界に最も古き歷史を有し其の功勞淺からざる三島頭取を喪ひし事は現在及び將來に亘り朝鮮の大損失であつて實に痛惜深情に堪へざる次第である。故人が第一銀行時代より引續いて韓國銀行、朝鮮銀行の經營に其精根を竭し更に殖產銀行を統裁して其心血を灑ぎ來りたる間の功績は一々枚擧に遑ないのであるが、就中韓國の紊亂せる幣制の整理、並に國庫制度の確立に致したる貢獻の如きは最も顯著なるものであつて殊に其朝鮮の六農工銀行を統一して殖銀の創立に干與し最初の頭取として之が基礎を今日の如く確立せしめたる一事に至りては即ち故人生涯の最後のページを飾るものであり、朝鮮の經濟史上不滅の光輝を留るものと謂はねばならぬ。

其胸臆に鬱勃たる抱負と長き經驗に依る薀蓄とを以て故人が將來朝鮮經濟界の爲に決定し畫かむと欲したる事業は余の知る限りに於ても頗る多かつたのであるが就中故人が何よりも急務として之を唱道し自ら其實行を期したるは母國と新領土との經濟的共助と云ふ事であつた朝鮮と母國との關係は年を逐うて密接に赴むいて居るけれども經濟の連絡と云ふものは未だ頗る不完全である母國は朝鮮に對して資金の援助を與へ以て其の產業の開發を助け朝鮮は物資の供給を以て母國に報ゆる之れ即ち經濟的共助の第一義である然も兩者の間此の妙諦に至ること尚甚だ遠きとは遺憾至極であつて所謂朝鮮開發の大義を擴充すること斯くの如き狀態を以てしては到底望むべくもない。是れ故人の夙に憂ひて息まざりし所であつて之が爲には種々意見も有し計畫も有して居たのであるが未だ其の抱負を思ふが儘に行ふ事を得ずして幽明處を異にする事となつたのは故人としても非常に殘念であつたであらうが我等としても洵に遺憾の極みである。

其の人既に逝く、然も其の人格は長く我れ等をして追慕措く能はざらしめるのである。故人は實に意思堅固の人であつた、自己の所信及び主張は如何なる障碍を排しても之を貫徹せねば已まない意力を有して居つた、然も又其の半面に於て極めて他の意見を尊重し充分之を包容する雅量を有して居たのである。自己の公正なりと信ずる主張方針の中に其部下を收容するにしても決して自分一人の力を恃んで敢て功を誇らんとする如き考へは持たなかつた銀行の事業にしても決して一部の努力を以て成るとはせず上下一致全體の共同一致の努力を以て初めて成就せらるべきものと爲し從つて行員に對しては之を見る恰も自己を遇するが如きものであつた、地位の高下を論ぜず行員に對する熱愛の情は實に大なる者であつた又事に臨んでは常に堂々たる主張意見を有し敢て難事に屈託し小事に拘泥する如き事はなかつたされば決して小事を閑却する人ではなかつた要するに大事を怖れず小事を侮らざるのが故人の面目であり本領であつたのである公人として非凡家として斯くの如き性格を有すると同時に又非常に趣味の人であつた文藝美術の如きに造詣を有して居たので一種の風格を有して居たものである。併し其趣味たるや淡々たるものであつて決して之に耽溺するやうな事はなかつたのであるかかる性格の人であつたから隨分逸事も尠くない。其日常生活が殆んど逸事を以て充たされて居たと云つても宜しいのである。平生寡言の人であつて徒らに冗言を弄する如き事は決してなかつた。併し乍ら一旦自己の意見を吐露し主張を貫徹せむとする場合には博引宏辭滔々として鮮明に徹底に非常なる雄辯家であつた。

今や此人既に亡し、卒然として逝く、我等は只茫然たる此の棟梁を失ふのみである、併し乍ら故人の志しは儼として存して居るのである。長く病臥の間にも常に銀行の事を念とし最後の眠に就くまで其言ふ事は總て銀行に關係の事であつた、其の宿昔の抱負に至つては之より大いに爲すあらむとして病の爲に倒れたる三島氏の遺憾は察するに餘りある。併し遺された志し、其の立てられたる方針は一同之を守り以て殖銀の使命を完うせんことを期するものである。

日英同盟條約更新に就て

(東京外報より)　大內　要

最近米國に於て來る七月日英同盟條約更新の機に於て新に『萬一日米間に戰爭を惹起することありとも我英國は決して米國に對し開戰せず』との一條項挿入せらるべしとの說を爲すものあり。前回更新の際にも略之と同樣の企畫ありしやに傳へられしも終に實現を見るに至らざりしが今回は愈實際的の交渉開始さるべく豫想せられ又如何にして之を實現するかを討究するに相當の餘日あるを以て少しく茲に所見を述べんとす。吾人は我英國と米國との間に常に和平を維持せんことを切望するが故に若し本改訂にして何等かの紛議を釀すが如きことあらば之を遺憾とする[illegible]

米國の同意を得るに於いて漸く其成立を見るなりと雖も、忌憚なく云はしむれば之が實現は難中の難事ならむ、旣に述ぶる如く數年前同一企畫の不成功に終りしに其以後に於て之を容易ならしむべき理由の新に發生したるものありとも覺へず、我國人一般は寧ろ日米開戰の如きは有り得べからざる事と思惟し從つて日英條約が從來の如く締結されたりとて我國と米國との間を締ふる如きは絕對に有り得べからざる事なりとせり。日英同盟條約の始めて締結せられし當時は素より强固なる理由の存したるは明かにして、其後是等の理由に幾變化を來したるに相違なきも而も尙幾多の理由は現存せるが故に此同盟條約を拋棄するが如き理由を見出さざるのみならず我國の思慮ある人士は一般に米國とは益々親交を結ばんことを希望せざるはなし。されども日英同盟は少くとも我國と米國との戰爭惹起を可能ならしむる性質を帶ぶるを拒む能はざるが故に如何なる代價を支拂ふも斯の如き懸念を一掃するに足るべき條項を挿入せんとするは當然と云ふべし、只吾人の懸念する所は我等は米國に對して何等惡感を抱くものにあらざるは明かなるに何故に日本の反對を招くが如き虞ある條項を挿入するの必要ありやの點にあり、要するにアメリカンコンテンポラリーの所論の實行は極めて難事にして日本及び米國双方の抗議を見るの締結を來さんことを恐るべき誌しは、吾人は道き將來日米間の不和あるべきを暗示せんとのものにあらずして唯日本と米國との和親を言ふのみ、若し之を招來し得る爲め果して米國及び日本の反感を買ふことなくして之を實現し得るの途あらば進んで之を贊するに吝ならざる也。

不幸にして米國と日本とは我國の一般の觀念が如くしかく親密なる能はず、何故然るやを究むるは素より容易ならざるも、親密ならざるは事實なり、故に我國の從來保持し來れる日本との兩國間の親密關係は何時迄も持續するに於ては或は我國と米國とは終に不和を釀すの基を作るに到るやも計り知るべからず、而も我等の利益は如何なる國とも和平を破らざるに在り、兵は凶器なり、何時如何なる所に於ても可成戰爭を避くるの用意なかるべからず。吾人は過去に於て條約更新に際し我國と米國との平和を確保するに足るべき手段の講ぜられざりしを頗る遺憾とする所なるも今日に於ても依然として難事たるを歎ずる[illegible]試みに問はん我等は日米の[illegible]

降雨と植付

各地共概ね順調

本年は四月以降旱天打續きたる爲各地共旱魃を見るに至り特に六月は插秧期なるに拘らず上旬中に於ける降雨量は前年に比して著しく少く爲に徐々に前途を悲觀せられたるが六月中旬に入りては降雨日數多く從つて降水量增加したるを以て插秧上大體支障なきに至れる見込なり唯大邱、平壤及其他三測候所の報告を徵したるに(一)北道管內大邱地方は降雨少く尙用水に多少の不足あるも京畿道に接する地方及北部地方は雷雨屢々臻り交通杜絕せる地方さへありたる程にて插秧は順調に捗りつつあり

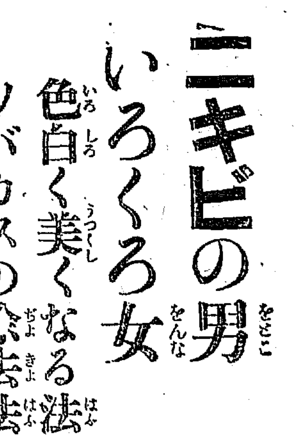
前途を悲觀

(二)平安南道管下に於ては六月上旬迄降雨極めて少く爲に乾燥甚だしく畓面に龜裂を生ぜるも中旬以降に至り四月十五日以降相當多量の降雨ありたるを以て乾燥地方は植付不能を憂へたるが六月十五兩日に亘り西部には約四千町步も插秧上差支なき見込みなり(三)平安北道管內は尙用水不足の爲め海岸地方平野部に於て植付不可能の畓若干ある見込みなり

各地降雨量

今六月上旬より中旬に亘る各地降雨量を示せば左の如し

測候所名	本年六月上旬	前年六月上旬	本年六月中旬	前年六月中旬
釜山	一六	六二	一四二	七
木浦	二	五九	六〇三	七二
全州	六	六〇	五〇	〇七
仁川	一一	七〇	二九	三七
京城	・	七二	二六	四七
大邱	一五	六一	二一	二二
江陵	二	一七	四五	二五
平壤	四	一〇	〇四	二一
元山	三	一〇	二八	〇一
城津	二	五八	七一	〇九
雄基	三三	三二	二九	九一
中江鎭	二七	六二	五七	〇五
平	一	九	三	六
城	六	四二	三九	九

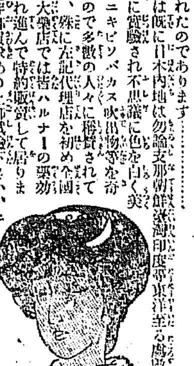


◇五大博士大家研究の良書無代で進呈◇

皆さん アナタ方は今まで色の黒いのは決して装飾の所爲とキビやソバカス吹出物等の原因を御存知でしたか……ソシテ又それをスッカリ治して眞から色白く美しくなる方法を御研究になりましたか……

大體ニキビとかソバカスとか又は色の黒いや赤いのは決して表皮ばかりの疾患でなく食物の作用で胃腸に發生する特殊の毒瓦斯が顔面へ吹出したり、或は祖父から傳つた遺傳的の惡血が男女青春の時期に達する頃から自然と皮膚へ現れるものですから從來の樣に白粉や化粧液等ばかりで表面へ塗付けても決して治るものではなかつたのであります。現今ではニキビやソバカス色黑の男女を治す方法が續々進歩せる歐米の醫學界では熱心研究した結果遂に或る特別な內服藥に依つて體內の惡血毒素を分解排泄し胃腸を整調して內部から色を白く美しくしニキビやソバカスを治すことが出來る樣になりました、して現今では內服藥でも氣候風土や食物の異つた我々東洋人には少しの効めもない……

ニキビやソバカス吹出物等を治すの妙藥として名高い五大博士大家の研究した良書が出來ましたから申込次第無代で進呈致します。



五大家研究治療法書無代進呈

此本は五大家の研究に依る治療法と云ふ書物を御送り致します。ソシテ何人にも無代で御送り致しますから御遠慮なく直接濟生堂まで御申込下さい。

東京市京橋區築地一の四
製藥本舖 濟生堂製藥所
電話京橋一〇二七番　振替東京一七〇一番

ハルナー代理店

京城南大門通 大和藥房　同本町 新井藥局　同本町 岸村支店　同新町 山本三太郎　釜山辨天町 北島藥店　同港町 大田藥房　群山 黑田南海堂　信川 林悌三　龍山 見廣商會

▼ハルナーは全國至る處の藥店にて販賣す

演藝案內

本町一丁目　喜樂館　電話九七番

▲戰鬪の跡

▲白鳥の歌

大正館

「雪の迷路」

嵐山花五郞

▽新聞宮子

黃金館

▽女の爲に

▽片思ひ

壽館

公告

株式會社漢城銀行

義手足　脫肛痔

専門 高野義肢製作所　京城本町一丁目

▲本月三十日マデ　既製夏服特價大賣出シ▲
弊店特製白リンネルツメエリ(上下一着)金拾圓也
同(同)金拾四圓也
同(同)金拾九圓也
外ニラミーシランク製品モ澤山出來仕リ居リ候
電話長二七番　振替三五三番
平壤府旭町　丁子屋洋服店

防水布　雨具　製造販賣
京城明治町二丁目　◇古賀商店
電話一八三三番　電略號(コ)又は(コカ)

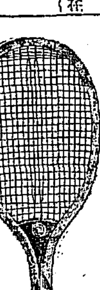
東海商事信託株式會社
資本金壹百萬圓
營業科目
公債社債株式ノ擔保貸付
有價證券信託預
資金運用保證信託
公債社債株式賣買受託
其他一般金融業務
◎概要ノ因ニ代理店ヲ設ク希望者ハ御申込次第規則書ヲ送付ス
◎一縣下毎ニ代理店ノ監督補ヲ一名採用ス希望者ハ履歷書送付御照會アリタシ
◎詳細ハ京城本町五丁目九番地 楠野權一方へ問合セアリタシ

外科 皮膚科
瀨戶醫院
京城旭町二丁目(朝三丁目)
醫學士 瀨戶潔

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
頭取 三島太郎

建築 修理と販賣

梅毒、盲腸炎
漢方 久木田醫院
京城本町一丁目五〇
電話一九〇一番



運動具全部荷揃
赤Mボール入荷
京城本町 篠崎運動具店

金融貸

請負公告

京城府

帝展改革問題は 目下睨み合ひの體

一紛擾免れまい形勢 五日の會合が見物だ

秋の展覽會が近づくので、帝國美術院でもソロ／＼帝展開催の準備に取懸つて來た、次回の帝國美術院會員の

會合は 來る七月五日文相官邸内と定つて、東京側では松本楓湖翁を除く全部、又京都側からは春擧、栖鳳兩氏も出席して相談やら打合せやらを行ふ

ある議題としては帝國美術院官制改革こ帝展大刷新案があり之は草案も既に決定し會員連の

署名も 濟んだので、殘る所は唯森院長の手を經て文部當局に提出する段取のみであるが、院では更に該案をば文部當局及び法制局を無事に通過せしむる爲に提出前に文部當局の諒解を得る必要ありとあつて、目下院長主事等の手で切りに攻究中である會員側では何こしても

今秋の 帝展開始前に此問題を解決して置くと云つて居るが文部省側では大臣次官以下の關係者が昨年度の文展改革をば大英斷として世間に吹聽し、且つ審査員間に或保證をも與へて激勵した手前もあるので、今日突然會員側から方針逆轉を意味する根本的改革案を突附られた上に夫を

容れる こなるこ大臣以下の面目が丸潰れこなり、文部省に取ては由々敷自殺的問題をも惹起す事になる或人に洩らした當局の談こ推定し得べき意見も又該案が美術院内に持上つた以來森院長が一向姿を見せないのも皆此間の消息を明白に語つて居るので會員側が官制改革から帝展刷新問題を全然切り

離して 後者を第二段に讓り、先づ當局者が拒否の理由を有たない官制改革案だけにしない限りは文部當局こ會員側の意志の一致は到底望み難く、此難局に立つ院長以下の文部系の役員が會員側の意志を代表して那邊まで運びを付るかも頗る疑問で殘つて居る

改革案 が文部當局に提出される時期も、今の處未決定の儘文部側と會員側が互に腹の探り合の始末に終つて居る、然し本年度審査員の更迭は該案成立の際は勿論のこと、未決定の場合にあつても會員側の意氣から觀て説明される事柄で、兎に角一紛擾は免れ得ない形勢となつて居る、來る

五日の 會合には此問題の見當も略付く事であらうし、正他審査員決定時期の打合せ、美術院の藤、大分縣在の石佛研究の具體案等も提出され論議される模樣である

黒岩周六氏危篤

萬朝報社長黒岩周六氏は今春大磯の別邸より歸京以來健康勝れず入澤博士三神主治醫の治療を受け居たるが五月下旬病勢俄に加はり去月廿四日帝國大學病院に入院し入澤博士の治療を受けつゝあるも依然重態なり病名は不明なるも右肺部に瘍及び腫物類似の結晶生ぜしものなりと

手輕な車の家 自由に轉地が出來る

戰爭が生んだ新發明 コンクリートの家屋

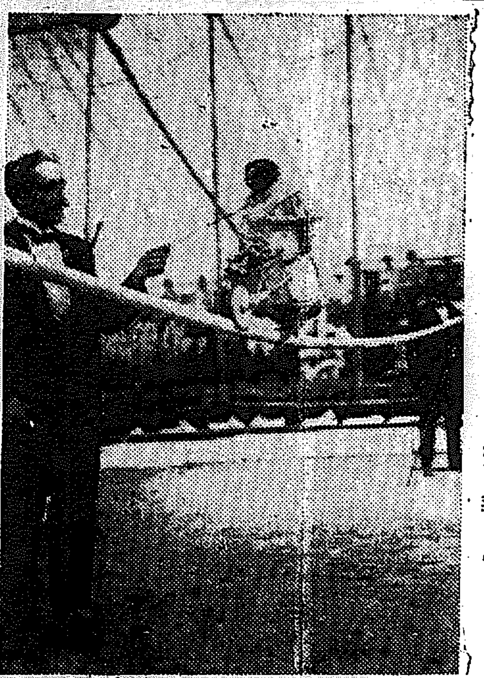
住宅難の叫びは一種の文明病こも稱すべく、世界各都市共通の懸案こなり、既報の如く去る六月六日から十日間英京倫敦に於て國際的の建築大會議が開かれた位である自然世界の建築界は近來

非常の 活氣を呈し、その進歩發達は實に驚くべきものがあるが、中にも住宅建築の双璧こして、その發達の著しいのは例の米國のハンガロウ即ち出來合家屋こ佛蘭西のコンクリート家屋こである、このコンクリート製の建築に就いて某建築學者は語る『コンクリートの

建築は 近來日本にも隨分大規模の建築に應用され、米國等でも非常によく發達して居るが然し佛蘭西に於る程に精巧に合理的に、又自由自在に應用されて居る國はない、元來コンクリートの發明は五十年程前で初めて建築に應用されたのは漸く過去三十年位に過ないが、かの巴里大博覽會に壯麗な水の塔をコンクリートで建造し世界の

驚異の 的こなつた、それ以來コンクリートは專ら建築に應用されるに至つたが最近の佛蘭西では兵器廠、造船所、鐵工所等の大建築は勿論、かの地で俗に三日の家こ稱して居るごく手輕に組立られる家屋にも之を用ひ、細い梢柱に至る迄悉くこれで出來て居る、又近頃は戰爭に貨車生活をした經驗から

車の家 をこれで造つて居る、これもごく手輕な家で内部は寢室、客間、臺所の三間に分れ、自働車で好きな土地に自由に運ばれる樣になつて居る日本でも將來かゝる家屋を避暑避寒用こして或は山に或は海濱に用ひたら勝手な土地に轉地が出來て非常に便利な譯である』



◇ザーカス團畫報◇

滑稽電車譚

(一)二十三日午後七時、新龍山終點を發した東大門行第七十八號電車は三角地から滿員の盛況、押すな／＼の混雜の中に、中央に陣取を占め、孔子樣の木像よろしく澄まし込ませるは五十有餘の朝鮮人(二)時にキャッと絶叫するものあり見れば妙齢の一美人、顏色蒼然として蛇が！蛇が！と疑はず一同慌然！蛇だ！蛇だ！(三)……時に足にて踏み殺さんとする時、例の孔子樣……つかみにす、能く見れば蛇にあらずして尺餘の煙管……脱して車内をのた打ち廻れり(四)孔子樣……腰の籠に入らしや、再び元の澄ました顏に返れさ……『老爺、驚かしやがつた』

新聞用紙の大暴騰

用紙の缺乏は世界的 新聞代値上餘儀無し

新聞用紙の大暴騰より各新聞紙の値上頻々こして行はれたるが今や新聞用紙の缺乏は殆ご世界的こも謂ふ可く英國の如きは新聞界に大恐慌を生じ居れるが本邦に於ける新聞用ザラ紙は戰前にありては海外より輸入さる、少からず爲に内外相應じて需給の調節を見たるも戰亂勃發に伴なふ輸入の杜絶こ反對に新紙の需要は三四倍に迄增加し内地製紙會社が不休の生産も需要を充す能はざるの狀態こなり一面原料パルプの暴騰に依り紙價日に騰貴し戰前大正三年六月頃の紙價は昨年九月頃約倍加今日に至りしが各社側は現況に鑑み到底現在の價格にて供給し能はされば契約期間滿了を機會に來る七月より一聯二圓方引上げ一連七圓三十錢の改定値段實施を要求し來るより新聞社側こ折衝する所ありしも結局會社の要求に應ずる……

初夏之候各位益御清穆奉大賀候陳は弊亭多年各位の御引立に預り感謝此事に存候今般引續き營業料理萬端御見捨なく一層勉強仕候間先代同樣御愛顧之程切に奉願上候

京城北米倉町 電話三四番 第一區 料理店 **花の家** 主人 敬白

サーカス團の團見申込

龍山步兵隊及び京城普通學校仁川普通學校生徒は二十六日サーカス團の團見を催したるが續々軍人學生の團見申込あり

綴衝機 (投書歡迎)

京電の反省を促すには

本町 消燈生

▲電氣會社の專横に對し我々の反省を促すに極端の手段を採らざるべからず自分は左の方策を採るべく市民諸君の賛同を求む……

義太夫界

……

京釜間三百哩 自動車突破の跡を顧みつ

(四) テルミ生

……日深更、大邱に安着した。廿日の朝は曉風一同九十三號の無事を祝し旅宿の朝飯に箸を執りつゝ今日の釜山訪問を語り合つてゐた

大邱出發 午前八時の大邱發も準備の都合で遂に八時半まで延びたが愈々先導の自動車に從つて……

橋梁の無い 河川や……

蔚山出發 ……

徒渉して ……

成功の喜 に包まれて……

尊い經驗 を得たのは……

京釜連絡船

朝六、四〇 夕八、三〇 山發

(大正九年六月廿六日)

劍舞 (四一)

碧瑠璃園 挿畫 森田ひさし

……

女の魂 (二)

……

日報詞苑

歌壇

憤恨餘涙

岡本默郎

……

森山 玉城

……

露木まなぶ

……

香原 夢穂

……

新刊紹介

……

內科小兒科 新龍山棚町 阿部醫院 電話一〇八番

高級貸自動車 長谷川町通 株式會社 太平自動車 電話一五四三番

拜啓御染物は最も染上りの美しいみのや京染店に限申候 京城櫻井町 みのや京染店 電話長一四六二 振京六三三八

連絡船上陸客

……三等(二八〇名)

イロハ逐電

……

尼港事件 犠牲者

……

釜山に

居住して居る事が……

浦鹽の日本領事館……

……

東京心理協會長清水芳洲先生 修靈鍛身會々長藤田西湖先生 出張 清水式心理療法施行 ▼清水式催眠法講習會 主催 京城有志

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町 電一五五六

入荷案內 自動車 ダヂプラザー號 自動自轉車 クリヴランド 中古自動車 ダンロツプタイヤ 附屬品並部分品 在庫豐富 日本自動車株式會社京城出張所

痔疾專門 京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

朝鮮と虎列拉 官廳と相待つて各自衞生に注意を要す……專賣特許 消毒劑トマー 慶松勝左衞門先生發明 北里傳染病研究所成績 官立傳染病研究所成績 朝鮮大取次 西依商店 京城黃金町三丁目

京城有志の懇請により特に日延 神告透視術 神道敎會長 力久辰三郎翁 六月廿日迄 京城旭町二丁目府廳裏 初音館電話二〇三七番

氣象日報 (廿六日)

天氣豫報

…八名(久米南郎)、旭勝市、中安平、渡邊きさ、安倍三郎、…小百合、阿川信平、柿木も、中井安太郎、西村八…、松岡廣次、…くま、西宮房次郎、島野末、中翻昇、小松重之助、北村政吉、太郎、外人十名、二等(三九名)直、飯塚浩、増田直記、富永眞七、縫木虫太、福山ひやく、原與一郎、柴元光藏、高見民次、人工はる、同、齋藤ニ、竹内まね、木光叙造、同四郎、松村四郎、同秋子、同和子

(…)は廿四日迄に京城方面に姿を晦ましたる形跡ありと抱主よりは其筋に取押へ方懇請し來れるがいろはは兆須伊太利飛行機落…

天人倶に怒れ!!
噫パルチザン暴虐の跡
彼等は婦人と見れば悉く凌辱した
彼等は寒天に裸體の人を踊らせた
彼等は五千人を惨殺した!!
陸軍省發表＝津野司令官報告

虐殺の調査を進むるに隨ひ尼港に於ける過激派の蛮虐極惡の行爲は眞に猛獸に等しく戰慄を禁じ得ざるものあり而して彼等の毒手は我同胞のみならず露人及び諸外國人に及びたること明瞭にして其の實例の一端を列記すれば左の如し

(一)二月下旬我守備隊長と過激派軍指揮官との間に休戰條約成立し過激派軍の入市を許したる其の入市條件として尼港在留露國人を逮捕殺害せざることを以てしたるに拘らず彼は入市と共に直ちに準備的名簿に依り白衛軍將校有産知識階級商工業者及び其の家族子供に至るまで悉く之を逮捕して其の多數を殺し(投獄殺害せられたる者約五百人に達す)購買組合を解散して其の現金は總てパルチザンの自由所得とせり

(二)尼港に入市したるパルチザンは婦人と見れば人の妻たると娘たるとを問はず手當り次第之を捕へて短銃又は小銃を擬して彈丸を好むか予の命に從ふかと脅迫し悉く之を凌辱めたり又投獄したる男女四十名を零下二十度の寒天に眞裸として保温法と稱して舞踏をなさしめ果ては彈丸節約の爲め突の練習と稱し劍と刀とを以て蜂の巣の如く刺殺し屍體は馬車に積みて黑龍江上に運び氷上に曝し數日の後穴を穿ちて氷下に投ぜり

(三)四月一日過激派は戰死者の爲盛大なる葬儀を行ひしが過激派軍は市中に在る露國人に擧つて葬儀に參列し花環を供することを強要したり葬儀に參列を強要されたる一婦人は號泣しつゝ語つて曰く吾れは彼の爲に殺害せられたる屍體を見て泣けば汝も亦彼の傍に往かむとするかとて或は銃殺せられ或は火中に投ぜられたる者あり泣くにも泣かれず良人の埋葬は勿論許されず良人を殺されても葬儀をなすを得ずして仇敵に花環を供へしめられ死に勝る悲しみを見たり

(四)三月十六日彼等の爲に逮捕されたる波蘭將校は其他の露人と共に黑龍江の氷上に引据られたるが露人は逐に斬殺され波蘭將校は彼れの殘虐なる殺數を受くるに忍びず傍の穴に身を投じたるに彼等は其の兩足を捉ねて引上げ鼻を削がれ耳を截たれ遂には斧の以て頭を割られ無殘なる最期を遂げたり又波蘭人の家族五人は過激派に拉致を強要され之を肯んぜざりしより過激派は尼港に殘留せる者は國籍の如何を問はず勞役に服するの義務あり肯かざれば斯の如くせむと短銃を以て子供二人を射殺したり

(五)彼等の殘虐慘虐は實例を擧ぐるに遑なし彼が三月末入市以來五月に至り尼港燒却迄に慘殺したる頭數は尠くも五千人に上り居りたること事實なりき(北京特電)

涼しい氷店

朝鮮より派遣せられた尼港戰死憲兵
八名の進級叙勳

昨年四月朝鮮より西伯利に派遣せられたる憲兵中佐の下士二名及上等兵六名は尼港事件當時同地に在りし者にして其の家族は勿論朝鮮に殘れる同僚に於ても久敷く其の生死に付き憂慮せられありしか最近の情報に依り何れも既に悲壯なる戰死を遂げしものなる事最早疑ふの餘地なきに至りし者にて這回各憲兵の通進級及び叙勳せられたる旨其の筋に公報ありたりと謂ふ聞く所に依れば諸氏は朝鮮憲兵より選拔せられたる者にして出征前は彼の際遼事件熾烈の際たりしが何れも勇を忘れて進んで難局に當り之が鎮壓に從事し中西伯利派遣の議あるを知り更に請ふて其選に入り勇躍征途に上り爾來北極に近き彼の地に在り其の抱負の實現に努力中今次の難に逢遭したるものなりと惜むべし因に小林半藏氏は出征前京城鍾路派出所長たりし人又寺道上加平分遣所長たりし人

井仲治郎氏婦人は朝鮮總督府醫院看護婦拜命中なり

原籍茨城郡那珂郡大宮町三百七十番地 憲兵曹長 小林半藏	同 愛知縣愛知郡中村大字則武四十七番地
敘功七級授金鵄勳章及授勳七等青色桐葉章(原所屬京城憲兵隊)	色桐葉章(同京城憲兵隊)
同 群馬縣吾妻郡名久田村大字横尾十番地 憲兵軍曹 小山貞平	同 宮城縣登米郡登米町大字日根牛三十六番地 同 橫山政吉
正憲兵特務曹長、敘功七級授金鵄勳章及叙勳七等青色桐葉章(同清州憲兵隊)	右(同清州憲兵隊)
同 滋賀縣甲賀郡南杣村大字杉谷八百九十四番地 憲兵上等兵 寺井仲治郎	同 愛媛縣北宇和郡來村大字川内甲子九百八番地 同 佐藤秀雄
敘功七級授金鵄勳章及叙勳八等授白	右(同京城憲兵隊)
	同 徳島縣三好郡山城谷村下川名五百八番地 憲兵上等兵 松倉伊三郎 同 井上峯松
	右(同京城憲兵隊) 敘功七級授金鵄勳章及叙勳八等授白色桐葉章(原所屬清州憲兵隊)

…の妻が釜山に
尼港慘虐事件の殉難者の遺族として夫君を失ふた一婦人が…に來た者がある所より判明した本人は仁川…町…田某に嫁して居る姉が病氣の爲め看護に赴いてゐるので目下留守中…

緣類に
…ある事故の許ある所によると同人は渡鮮以來數十年釜山に居住し釜山で田井某に嫁付夫婦連にて西伯利へ渡り浦…

久方振
りに面會せんも…且つ前記仁川の姉に…のと以前住み馴れたる釜山に歸せらる…や直ちに…

東京に舞い込んだ過激派宣傳文書
巴里の消印があつて鮮人基督教會館に著く

過激派の宣傳文書東京市内に入り込めりとのことに關し警視廳外事課及び特別高等課にて嚴重取調中なるが聞く所に依れば今回の過激思想宣傳文書は一見西伯利より發送し來りたるものゝ如きも右文書には巴里の消印あり到着せる場所は神田今川小路鮮人基督教會館にして全文朝鮮語なるが之を日本文に譯して宣傳する計畫ありしとの事(東京特電)

關門海底隧道
いよいよ明春より大工事に著手せん
彦島の入海を埋立て、一大貨物驛新築の計畫

關門海底隧道地質調査は昨冬來急歐の爲中止中なりしが本月初旬以來門司に出張の主任技師はボーレングタイヤを以て海底深部の調査を開始したるが豫定線路の最深部は八尋にして今冬までに調査を完了し地質の如何に因り愈明春より此の大工事に着手する筈なり而して豫定線路は現在下關驛の分岐線を敷設し小瀨戸を埋立てゝより彦島に渡り同島附近にて海底に入り門司の赤坂附近に…する計畫なるが之と同時に彦島の入海を埋立てゝ…貨物驛…市中なるが…同埋立地に…一大貨物驛を新築し貨物中心地となす…(東京特電)

三島氏逝去

二十四日朝危篤に陷りたる三島太郎氏は終に二十六日午前七時三十分逝去したり

叙位叙勳の御沙汰
三島太郎氏危篤の趣き天聽に達するや生前の功勞に依り特旨を以て二十五日正六位勳四等に陞叙の御沙汰ありたり

葬儀日取決定
三島太郎氏の葬儀は來る廿八日午後五時京城長沙洞妙心寺に於て執行の事に決したり

宿痾
癒すべき術もなく

朝鮮殖産銀行頭取三島太郎氏は宿痾の腎臓炎で療養中の所廿四日朝病勢遽に革まり廿六日午前七時卅分遂に逝去した氏は昨年朝鮮沼に轉地以後小康を得て全癒に近づき更に別府に轉地後も其の過甚た良好であつたので本年二月殖銀の定期總會に臨んだが

歸鮮し
總會に際しては病軀を押して曾に臨んだが爾後病勢は一進一退の模樣で加町の自邸に引籠り中であつた。四月福岡醫科大學に赴き高木博士の診察を受け再び快癒に向ひ主治醫として龍山の松村、岩崎兩醫師及び瀬戸醫院の田村醫師等の懇切なる診療の下に療養を加へつゝあつたが何分身體の衰弱甚だしく特に胸…

見舞客
踵を接す

の容態は遂に再び起つ能はざるに至り廿四日福岡醫科大學の高木博士に急電を以て渡鮮を乞ひたるも檢疫其他で暇どり博士の來着は既に危篤期後であつた三島家では廿四日危篤の報を發するや内地より見舞の電報引きも切らず悲しい空氣に包まれた旭町の三島家の門前には卅五日來の宣なる見舞ひ客があつた各方面より見舞電報數百通に達し見舞客文頭を接して都報な…拓殖局長、中西…、有賀殖銀理事、佐々木第一銀行頭取等の如し

中橋德五郎、林權助、(有賀)…、小田政府、金谷…、張…朝鮮銀行總裁、…、中西淸一、…大藏省…、阪谷芳郎、長谷川元帥、…水野…、…大倉喜八郎、…

家族の哀しみ

青木庶務部長、國分李王職次官、兒島中將、大野軍參謀長、朴德榮子爵、李根湘男爵、阿部總督府新聞社長、國分檢事長、齋藤府尹等皆見舞に來京中の…

病勢革まり危篤の報に接した在東京の家族は夫人を始め…家族は姉妹だ在京の…家族は梯別…だしく…令息…二十日入城後…夫人は手厚い看護を傾けて終日…二十四日危篤に陷るや夫人の悲しみは更に加はり…看護も功なく遂に逝去されたる…

朝鮮財界の爲め
惜むべき三島太郎氏
美濃部鮮銀總裁談

三島君の逝去は朝鮮財界の一大損失である、予が君と知りしは明治三十三四年頃で…

理財局に
席を置いてゐた當時より殆ど變らぬ態度で…

深い研究
をすることに…

挫土重來
…

誠に立派
なものであつた…

朝鮮人の
待遇に對し…

勝利者た
る資格がある…

第一流で
あらう…

徳の人趣味の人
逝ける三島氏のことども
阿部充家氏談

三島太郎君の長逝は實に遺憾至極で親しき友人として朝鮮に於ける重要な責任を負へる銀行家として甚だ惜しい事をした…

惜い事を
した三島君…

人を納得
させなければ止まぬ押し強い所があつた…

寧ろ積極
の方だつた…

悲しみの三島家
弔客の應接に忙し

二十六日喪を發表した三島家は寂しい悲しみの漲んだ空氣の中に大混雑があつた玄關には見舞に弔客の受附があり數十足の靴や下駄が整然と並んでゐる家の内には知己友人銀行重役等が何れも忙しげに往來するもの…

其獻立等
は漢文にて記され…

面白味が
あるか…

廿六七日は
通夜

…家族の十二歳十歳の二男に…

葬儀委員

委員長美濃部俊吉、副委員長有賀光豊、委員…

三島氏略歷

原籍東京市牛込區牛込… 士族 現住所京城府旭町二丁目 明治四年三月五日石川縣金澤市穴水町三番丁二番地に生る 明治二十六年七月第五高等學校卒業 同年同月帝國大學法科大學に入り政治科を專修、同三十一年七月東京帝國大學法科大學卒業、同年同月大藏省試驗に合格す、…

併合大相撲
釜山初日取組

二十八日初日と決したる釜山合併大相撲初日取組左の如し(○印は東京方)

○磐城	平林
○沖の石	熱田川
○青葉山	大宮
○神力	勝時
○大蛇山	港崎
駿ケ嶽	○陸奥山
朝太緑	黒若
○若刀	梅山
○白岩	初光
○能代潟	射水島
○阿久津川	○太刀川
小牛田山	大錦
若港	秀の山
○大潮	平戸山
○三杉磯	瀬城山
○大戸平	宮山
○鳳	上州山

朝鮮を去る
鮮人教育界の恩人
京城高普校長岡元輔氏
朝鮮教育界の第一人者だ
と森教諭語る

過去九箇年間京城高等普通學校長として鮮人教育に身命を賭して貢獻したる岡元輔氏は止み難き一身上の都合を以て過般休職を命ぜられ廿六日朝急遽南大門驛出發東上の途に就けるが何しろ鮮人教育界の第一人者だけに各方面より惜別さる、非一方ならなかつたらしい。同校森教諭は語る

岡先生は明治四十四年十二月同校長に任命翌四十五年正月赴任されましたが其當時は朝鮮併合後間もなく

朝鮮教育令
の制定當時であり更に本校は漢城高等學校外國語學校等が併合されたので非常に複雑な學校であつたが先生の人格と熱誠とは遂に今日の此盛況を來した次第です昨年騷擾の當時の如きは本校より不逞者の出るを發出したので先生は憂慮一方ならず殆んど寢食を廢するに至つた程です。先生の人格が

薫育陶冶し
た本校二千の卒業生は既に郡守の如き社會的地位を得たものもあり全鮮殆ど卒業生のない地は無い程で此點では恐らく朝鮮の第一人者でせう。先生は先年御大禮の際から大禮記念教育參考館を建設する計畫を樹てられ既に大體に關する參考資料は二千餘點も蒐集されて永久的に國民性の涵養に資せらるゝ筈である

圖書館も其
の事業の一部で近く寄宿舍が竣工するところ現寄宿舍たる元朴齊純子邸を記念館として好個の參考館を造り上げられる計畫でした。先生は本年五十六歳、御令息は目下東北大學在學中であるが御病身で特に最近病勢昂進しつゝあるので先生は内地に引上げ令息を充分看護される御決心らしく其爲兵庫に住まはれ神戸の湘川中學校長となし勤務される筈です。先生三十年間の知己ですが未だ先生が喜怒を顏に現はされた事がありません先生は全く寛仁大度の崇高な大人格者で此朝鮮の教育界から失ふのは非常な損失だと思ひます

岡元輔氏

美き師弟の情
德は孤ならず

龍山元町小學校に在つて八年一日の如く育英事業に盡瘁しつゝある島倉氏は今回巖浦公立普通學校長に又同校にあつて六年間熱心に敎鞭を執り居れる淸水俊彦氏は開城公立小學校長に何れも榮轉する事となつたので是を聞いた生徒の驚き一方ならず女生徒は何れも『マア』と顏見合せ男生徒は『酷いなア』と口々に叫び中には眼を紅くして啜くもものもあつた淸水訓導に敎を受けて居た生徒は『島先生は巖浦に行かれるんだから何日でも逢へるが淸水先生は開城だからも滅多にお目にかゝれないや』

と何れも先生方の後のみ追つては名殘りを惜んでゐる父兄も矢張り師弟の情に絆され默つては居られず斯く生徒が先生を慕ふのも要するに兩氏の德望の然らしむる處なりとて有志相集り二十六日午後から元町小學校に兩氏の爲め送別茶話會を開いたが會するもの實に二百名別れを惜む生徒は硝子越しから會場を覗いては指を啣へてゐた

京城神社の玉垣

京城神社周圍の玉垣は木製なるを以て新設當時より數年來を經たる今日腐朽甚だしき爲め今回新に之に換ふるに石材玉垣の寄附を以て充ちたるを以て廿六日午後二時より玉垣三本以上の寄附者は同神社々務所に集合の上抽籤に依り玉垣位置順を決定することゝせり

往復突破
京釜間三百哩
松田自動車店主の壯擧

…我が社が主催し決行したる京釜間三百餘哩自動車突破の壯擧は全鮮自動車界の好刺戟となり斯界は勿論一般にも興味ある話題となりつゝあるが府内黄金町松田自動車店主は更に京釜間往復疾走の計畫を樹て廿七日午前零時京城出發壯途に上る由因に自動車は一臺にて松田店主並に運轉手一名搭乘、六百餘哩を殆ど不休にて疾走四十八時間以内に再び京城の地を踏む決心なりと

御見送を深謝す
岡元輔

軍司令官夫人より花環
宇都宮軍司令官夫人は尼港殉難者追悼會は貴顯婦人間の熱誠に依り二十七日盛大に執行せらるゝ筈なるが宇都宮軍司令官夫人は美麗なる花環を贈り烈士の英靈を慰めらるゝ由なり

白米値下げ
公設市場及び本町代理部にては二十日より白米一斗につき七錢下げ四圓十五錢に値下する由

列車販賣物値下
車内販賣物品中日本酒同東洋正宗二合瓶一本六十八錢、同人氣正宗六十五錢に孰れも値下断行したるが…附は…増なりと

開演早々人氣嘖々
世界第一 伊太利サーカス團
毎日二回 晝三時半開場 夜七時半開場 八時半始演
於訓練院空地
入場料 五圓 三圓 一圓
十三歳以下 各等半額

お寺と教會

▲東本願寺(南山町)廿六日午後八時より土曜講話『大悲の親心』▲尼港殉難追弔會 廿六日午後…本町三丁目開教院に於て…會主催にて尼港殉難者追悼會…▲メソヂスト教會(旭町一丁目)廿七日午前九時『英語聖書講話』▲日本基督教會(黄金町)廿七日午前十時『强者と弱者』井口牧師…午後八時『聖書講義』…▲京城基督教會(南米倉町)廿七日午前九時日曜學校…大島正健氏のお話し午後…傳道說教『安息日と公休日』…▲日本基督教會(長谷川町)廿七日午前十時『神を見る者』午後…『我等の立場』高倉德太郎氏…

運動界
コート變更
廿七日擧行の協會庭球部…の試合に於ける…コートは龍山…に變更せられたり▲體育協會幹事聯合會 廿…日午後七時より長谷川町銀行集會所に於て朝鮮體育協會庭球部…の聯合會を催し…

讀者優待
京城日報社
一 釜山興行中
合併大相撲割引券
四割引(一人一枚)

氣溫	攝氏	華氏
廿六日正午	二九〇	八四二
同日最高	二八四	八三二

鞍山製鐵所將來

九年度は採礦を主とす

滿鐵が數年來已に三千七百萬圓を投じて經營せる鞍山站製鐵所の事業を今回突然中止したるに就ては世間頻りに其の失敗を云々するものあり右に就き松本滿鐵理事は語りて曰く製鐵事業の如き國家百年の計を定むべき大事業に就て僅々一兩年の成績を以て失敗なりや否やを判斷するは早計なりと云ふべし從來の同製鐵所計畫は尙採礦及び諸設備に於て未だ完全を期し難きものあり假令ば貯炭場の設備を全く缺けるが爲に石炭の風化を防止するを得ざる如き其の一例にして之等諸設備の完成を待ち徐々に事業の進行を計るを以て最も時宜に適せるものと思惟し一時製鐵を中止せるもの尤も九年度に於ては從來の諸設備を經濟的に活用し諸種の試驗作業をなすべく特に採礦に主力を注ぎて一層良好なる鑛層の發見に努むべく之等の經費として二百萬圓を豫算に計上せり云々(大連)

果して得策か否か

地方華客に對してのみ 現金取引に革めた釜山

釜山卸商組合にては財界の變動に伴なひ掛金の回收捗々しからず加ふるに金融梗塞の爲め方々資金の運轉意の如くならず到底從前の如く小賣商人或は地方得意先の利便のみを圖り相當の仕拂猶豫期間を與へつゝありては尠からず自己の商取引に支障を招致し仕入仕拂に困難を來すを以て這般同組合にては會議所に謀り地方取引は一切現金取引に改むる事により協議中なりしも之が實行に關しては種々なる意見出で容易に協調を見ざりしが其後會合を重ねたる結果漸くにして總て利己的の弊に拘らず遂行する事となり數日前一齊に地方各得意先に對し爾今一切の取引は現金取引に據る旨の通牒を發したりと云ふ這は勿論今日の場合萬止むを得ざる應急策ならんも急轉直下の改革は多少の感情の伴ふ商取引に於て果して最善の策なるか數十年來同業者の奮鬪努力、苦心の結果培かはれたる釜山商圈に對し今一應顧慮の要なきか、漸進的方法によるか亦は永年の取引により各得意先の習性、善惡を悉知せる各自の隨意取引に任ず可き性質のものにあらずやとの取沙汰專なり(釜山)

大連豫算問題

漸く落著

大連市にては大正九年度歲入出豫算を百五十三萬九千百十四圓と編成し嚢に市會の決議を經たるが其後該豫算は前年度に比し約五十萬圓の激增にて萬事民政署にて市の事業を遂行し單に資料を提供するに止まる市役所が斯の如き尨大なる豫算を計上するは甚だ放慢なりとこの攻擊の聲漸く高くなりたる爲め今日に至るまで未だ第一期の戶別割の徵收をも爲さざる有樣なる矢先更に物價勞銀の騰落に由り一層豫算に反對する聲高くなりたる爲め市理事者は課金査定委員會に於て豫算中より十五萬九千四百九十圓を削減し二十二日臨時市會を開き更正豫算の承認を求めたるに端なく紛擾を生じ主として立川雲平氏一派の反市役所側は一度決議せる豫算は法理上絕對に變更し得ざる處なり若し市の都合にて變更を監督官廳にて許可さるゝとせば本年度豫算は更に大斧鉞を加へ大削減を行ふべし即ち先づ豫算の編成變へを爲すべしとて遂に理事者をして之が賛否を決しめんとしたるも古澤氏等の妥協案出で當初の豫算より約十五六萬圓を減少したる範圍の實行豫算を七名の委員監督の下に自發的に遂行する事に決し平田、古澤、水津、立川、川上、山西の六名委員に選擧せられ問題は一先づ落着せり(大連)

大田地方金融

憂ふるに足らず

殖産銀行大田支店に於る目下の金融狀態は至極閑散なり其の主因は農繁期に入りたると共に全鮮通道所謂不景氣の結果なるべし然れ共大田は元來穀物等物貨の豐富なる地にあらざるを以て附近の鳥致院等の如き其の物資豐富なる地に比し時期に依りて格段に相違する事を見ず之れ要するに大田が其の多くは輸入に俟たざるべからざる關係にあり例へば四月初旬より五月中旬頃迄に於ける商業資金貸出しは約五十萬圓なりしを現今に至りて四十萬圓内外より下らず貸出回收の如きも景氣の絕頂時代に比すれば其の成績佳良ならざるも今の狀態なれば餘り憂慮するにも及ばざるべく只萬一買物手控へとも云ふべき時代なれば商人等の如きが拂込躊躇又は拒絕する等の傾向あり這は獨り大田のみならず大田より他に輸出する商品其の荷受先に於ても往々見る處なれば敢て異とするに足らずと秋吉支店長は語れり(大田)

斯して米價調節に努力した

効果顯然!市價忽ちにして下落

全州支局記者 西本曉天

世界幾多の人類が生命を保存し居る處の米。我が日本人の主食物たる米は一時天井知らずの相場を示し下層階級民の窮迫其の極に達し遂に

米騷擾 を起したることも未だ記憶に新なる處であるが其後財界の變動と共に暴落を來し安堵は軈て不安を招く時代を覺悟せねばならぬやも圖られぬとは云へ今差し當つては多少たりとも米價の下落を要望しなければならぬ、斯くして始めて一般に生活の安定を得る時代である今や他地方では既に相場に伴れて白米は

小賣値 を引下げ又は據置き義俠的廉賣を行うて市民の好感を購ひつゝあるにも拘らず我全州は米價は固より諸雜貨に至る迄特異の相場を唱へ購買者は常に不平を鳴らすと雖も交通の

不便で あるばかりに止むを得ず泣く〳〵購買して居る有樣である、加之斯る時に方り誰一人として義俠的商人の出づるを見ず、我こそはと米價は素より諸物價の調節に努むる人も無い、茲に於て乎私は躊躇する時に非ずと斷然米價調節の

一助に もと先づ第一に米の廉賣に手を染め從來の所謂全州相場を打破すべく企てた、そして東奔西走の末發起の山本長三郎氏に面會を求め其旨を話るや恰も好し氏も亦疾くより

其處に 心を致し居りたることゝて茲に忽ち白米廉賣の事に一決した、現在全州の白米相場は一石に付四十七八圓を唱へて居たにも拘らず上白米一石四十四圓二等米同三十八圓と云ふ破天荒な安値を以て

百石を 限り十八日より二十二日迄五日間に賣捌くべく發表し剩さへ山本氏は其の百石の賣捌方を私に一任すると云ふのであつた、私は氏の美擧に感ずると共に是が非でも社會救濟の爲め將た又米價調節の爲に努力すべく誓つたのである、

馬賊の巢窟

通化歸客談

僅に十數名のみ 興京在留邦人

安東領事館在勤金子書記生は先月來上流通化縣及び其の附近に出張中の處先日歸任したり其の旅行談左の如し

興京に 到る間は左した事なきも通化臨江間の懷仁縣の如きは凡て馬賊の巢窟にて旅行は甚だ危險なり興京には十數名の

日本人 あり藥種商雜貨商等を營み夫々活動しつゝ在るも支那官憲の壓迫頗る急にして非常に困難を添へ是非知事を訪問して其緩和に努められたしとの

希望切 なるものありしを以て托けて訪問したるに同知事は曾て鳳凰城に在勤中知己の間柄なりしを以て久濶を敍し在留日本人の爲め

保護を 與へられたしと要望し置けり通過したる地方は凡て道路として見るべきものなく且炎熱甚だしく砂塵濛々として甚だ困憊せり通化は支那人約

四萬人 と稱せられ大小の商賈頗る多く木材雜穀皮革類雜貨等の取引旺盛なるが如し同地は安東領事館分館の所在地なるを以て日本人に對する官憲の

態度は 頗る懇切なり、現在馬賊の出沒、不逞鮮人の跳梁は今猶絕えず、途中老嶺と稱する所を通過したるに山岳重疊急峻の

坂路に して足一歩を誤れば千仭の谷に落つる底の難所なり老嶺附近の某村落に於て有力なる鮮人(歸附民)に宿泊を求めたるに數日前

馬賊の 一集團より脅迫狀を送られ人心恟々たるの時なりし由にて恰も夜間約三十より成る馬賊の集團襲擊すべしとの傳令來りたる爲め終夜

眠る事 を得ず何時にても避難し得べき準備し居たるも當夜は無事に明急に出發したり地方一般に降雨少く雨乞ひ盛んなりしが如かりき云々(安東縣)

大田の運動熱

近時大田に於ける各種の運動熱は非常に勃興したるが殊に本社支局主催の南鮮庭球大會ありてより一層其度を高め大田郵便局の如き其の營業部にコートを作り退社後職員は練習を續け居れるが同局員中には相當の選手もあり或は來るべき秋季の大會に參加せんとするの下準備にはあらざるかと云ふ(大田)

水產事業視察

慶北內務部長白々重雄氏は二十日來釜大池旅館へ投宿せるが氏の出張要務は主として滯在期間中慶北の狀況視察にして滯在中は全く釜山水產會社、朝鮮水產組合等を訪ひ諸種の調査を爲すべしと(釜山)

造船前途悲觀

大阪支局 一記者

◎造船界の不振は啻に世界的に波[illegible]なども延いて金融梗塞のため物價は低落し物資は徒らに停滯して荷動き閑散の狀態を呈するに[illegible]八圓世界一週航路八圓五十錢と[illegible]僅に船舶給料其他の諸經費を償ふに過ぎず隨つて一月以來船況[illegible]以上にて十五隻三萬八千八百九十五噸を算し其の賣價は帝國汽船が和蘭に賣却せしロッキー丸[illegible]九十圓中古船二百五、六十圓見當なるに一方造船材料は米國勞働問題若くは歐洲の戰後恢復の[illegible]値輸入不可能と云はざるを得ず◎故に現在新造船價三百圓にては到底引合ずして殊に目下在民[illegible]に現在全國各造船所に於て造船中のものは十九箇所其の建造船舶數三十六隻其の總噸數十六萬[illegible]の造船所を除き殆ど皆休業と云はざるを得ずして修繕船は敢て閑散と云ふに非ざるも修繕料の[illegible]あるは造船界の前途も悲觀せざるを得ざるの狀況にあるものと云ふべし

[illegible]昨年來の斷援[illegible]に對する謝辭に次いで[illegible](釜山)

永登浦の出火

二十[illegible]午前二時頃永登浦京町雜貨[illegible]

俠客奇譚 祐天吉松

神田伯山講演

第七八席

付て〳〵と岩田安隆長谷川の三人が後からドン〳〵追掛る、仲之町を拔けて秋葉の水道尻、常明燈の處まで吉松が逃げて來たが、ヒョイと立つて振返つた、七『汝逃げるか』吉『逃げるんぢやねいや、廓内で喧嘩をすりア廓所の家々初め近所で迷惑をするから踏ろなく此所まで出て來たんだ、サア來い』七『何を吐す、覺悟をしろ』と岩田七太夫の斬込んで來たのをヒラリと躱して足を上げると腕の逆をポーンと蹴つたから、ウーンと云ふと目を眩して引繰返る、長『汝れ朋友の敵』と長谷川喜内が眞向から斬つて競るのをヒラリ體を轉し、ヤツと云ふと當身を食はせたから是れまた引繰返る、安隆拓馬が逃げやうとするのを襟髮を摑んで後へ引倒し、其馬乘りに跨つてエイッ、ウーンと其儘に目を眩して了ふ、吉『俺は知らねえよ』と云ふと吉松ドン〳〵逃げて行つて了つた、其跡で居所の無い彌次馬が寄つて集つて三人を打つやら蹴るやら叩くやら、加之に三人の刀を女郎屋の土藏下へ突込んで出て了ひ、一同ソツと逃出した、暫く經つて三人ウン〳〵唸り初めた、七『サア來い無禮者奴が』と吾に返つて刀を拾つたが曲つて居て仕樣がない附近の女郎屋へ行つて 七『コレ、鐵槌を貸して呉れ』○『ヘエ』女郎屋で鐵槌を借りて漸との事で鞘に納まるやうになつたから、三人共町會所へやつて參り 七『コレ町役人は居るか』役『ヘエ、御前樣入らつしやいまし』七『オイ先刻の狼藉者を見付けて參れ』役『これは飛んだ迷惑で、何も私達が頼んで喧嘩をさせた譯ぢやありません、貴方方が勝手に喧嘩をなすつて勝手に逃がしたんで、私共は自分で飯を食つて斯うやつて居るんで、吉原の中で狼藉者があつたとか間違ひでもあつた時にはどうかするが、お旗本が喧嘩をなすつて相手を逃がしたから捉まへろなどゝ云ふ然んな役ぢやあございません、八丁堀のお役人が來て廓內へ盜賊が這入り込んだとでも云ふなら探しもしませうが、貴方から扶持切米を貰つて居る者は此處にやア一人もありません、夫れとも何かお言分がありますならお屋敷のお名前を伺つて置きまして、何れお町奉行へ願ひまして、何方が悪いか御捌きを願ふことにいたしませう、一寸御屋敷の町所とお名前を伺つて置きます、オイ奥さん名紙を持つて來ねえ、ヘエお名前を一寸伺つて置きます』と云ふ某 七『イヤ夫には及ばぬ』役『左樣でございますか』吉原の會所の役人などゝ云ふ者は確かりして居りました、日本一の吉原、元日から大晦日までに此んな喧嘩は十も二十もあります、多い晩には二ツ位ありますよ、へ……』と笑ひました、三人の旗本眞赤になつて怒りましたが、どうにも仕方がない、町奉行所へ訴へ出られやうものなら其れこそ自分等の身分に拘ります、口惜しいけれども斯う云はれると何うする事も出來ない、會所の役人は此んな事には馴れて居るからピクとも致しません、三人は却つて嘲弄されたやうなものだ、是から祐天吉松と岩田組の旗本が不仲となるに至つたので、岩田外二名は澁う〳〵の態で吉原を歸りましたが、憎い奴は彼の祐天吉松だと目を附け始めた十日ばかりは別段にお話もないが淺草田原町の三河屋の吉次が少し用があるから一寸來いと本所中の鄕の三河屋萬藏の所から迎ひに來た、一寸行つて來るから家を賴んだよと乾分に言付けて吉松は急いで三河屋へ參りました。

◎鐵道交換拔役會 鐵道協會[illegible]株式會社は六月末第一期の決算期なるを以て二十四日午後三時より重役會を開き諸種の協議を爲したり(安東縣)

○清酒研究會賞狀 大田酒造家中島石太郞氏醸造の[illegible]正宗は過般滿洲にて開かれたる品評會に於て一等賞に推選されたるが[illegible]より研究會を開き諸種の協議を爲したり(大田)

將棋新手合(三)

四枚落 於京城旭町 大日本將棋聯盟

六段 ▲溝呂木光治(京城)

二段 △中村 健三(京城)

△二二銀(ア) ▲三三玉 △一四銀 ▲二五桂 △同步 ▲同飛ナル △二二步 ▲五三金 △同步 ▲同飛ナル △四二玉 △三三桂 ▲七四步 △三二金 △二二玉 ▲同金 △六四成銀 ▲同金 △五三金(以下次號)

溝呂木六段講評 以下一錢も良く攻めて收束得たり

六月廿八日

(舊曆五月十三日) ▲月曜日 ▲丁巳 ▲三碧 ▲宿 ▲大安

▼三碧 ▲物事改革して損する日
▼四綠 ▲大に成就の日常には不可能の事も始めて都合よく運ぶ
▼五黃 ▲一寸當惑する事ある日
▼六白 ▲運氣岐れ目の日眞面目なれば大吉不眞面目なれば大凶
▼七赤 ▲落着き無き日新事見合
▼八白 ▲爭ひ事起らんとす注意
▼九紫 ▲高尙の日轉居開業入學名弘金談縁組求職其他何事も吉
▼一白 ▲向上發展の日花々しき活動に乘へ向特に水物商賣に好
▼二黑 ▲得心の行かぬ事ある日

內科 外科 神岡醫院 院長正五位勳三等 神岡一亨 電話八七九番

產科 婦人科 二宮醫院 京城壽町電二一〇一 醫學士 二宮亮吉

人蔘エキス ㋡村津兄弟商會 京城本町 電話一四八〇・一八六〇番

倉持の中古靴 中古編上靴 一號 二圓五十錢 二號 二圓也 三號 四圓也 新品ボックス本長靴 一A號 金十三圓八十錢 B號 金十五圓也 海軍擲下短靴 新品本革二圓二十錢 新品茶皮陸軍式靴 新品ボックス皮深ゴム靴 一號 五圓五十錢 二號 六圓三十錢 三號 七圓八十錢 東京本郷湯島 倉持商店 振替東京二〇五三〇番

流經新藥レスンリン 月經 閉止四五ヶ月以內に確實の作用を以て容易く應用の目的を達し其效果他藥に優越す 藥價一瓶一圓五十錢 大阪北區曾根崎上一丁目三六 常盤藥院 振替大阪一八三七〇番

りん病 消滌で治る 男女生殖器全書 子の出來る法 出來ぬ法 正流社 東京神田小川町四一

サツク 内外藥物療法所

わきが 壹十名を限り提供す 世界大戰の結果我國は意外なる藥化學の進步を致し...[illegible]

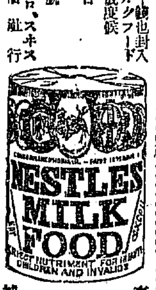
毛布 半價發賣 見よ!!見よ!! 戰爭終結するも物價下落せず毛布...[illegible]

關東廳巡查募集 左記日割ニ依リ採用試驗施行ス 試驗 高等小學校卒業程度 資格 年齡滿二十一歲以上 給與 試驗場所及月日 七月五日 七月六日 七月八日 關東廳警務局

內科 胃腸病 石川醫院 電話一三九〇番

魚釣具 投網 カスミ網 吉備商會 京城永樂町二丁目

ネツスルミルクフード 卓越セル效果ハ日本ニ於テモ充分認メラレ、ソノ需要ハ益々增加シツヽアリ 見本包御送付相成度候 ネツスル及アングロ、スヰス煉乳會社



創始 東洋第一 東京自動車學校 東京京橋 大阪自動車講習所 福岡自動車講習所 京城自動車講習所

夏服既製品特價提供 六月廿七日より七月五日迄 金子奥市商店 京城龍山元町二丁目

外科 内科 皮膚科 エツキス光線科 島崎病院

海川魚料理 京城本町五丁目 權平庵 電話二三七番

資本金貳百萬圓 株式會社朝鮮商業銀行 頭取 趙鎭泰 支配人 岩崎虎次郎

朝鮮殖產銀行頭取、朝鮮銀行理事正六位勳四等三島太郎儀豫テ病氣ノ處養生不相叶本月二十六日午前七時三十分死去致候ニ付テハ來ル二十八日午後五時京城府長沙洞妙心寺ニ於テ葬儀執行可致此段謹告仕候也

大正九年六月二十六日

株式會社朝鮮殖產銀行 朝鮮銀行

正六位勳四等三島太郎儀豫テ病氣ノ處本月廿六日午前七時卅分死去致候此段謹告仕候也 追テ葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ來ル二十八日午後五時京城府長沙洞妙心寺ニ於テ執行可致候

大正九年六月二十六日

男 一 / 親族 立田 連 / 總代 侯爵 朴 泳 孝

友人總代 小幡西吉 大田三郎 河內山樂三 中橋德五郎 松寺竹雄 有賀光豐 佐々木勇之助 木村雄次 男爵 目賀田種太郎 美濃部俊吉

商況

株式

東京現株至急電報

▲騰貴△下落

廿六日中値	押込	寺	價
郵銀	一〇〇、〇〇		一一九、五〇
同新	二五〇、〇〇		四〇、〇〇
殖銀	五〇、〇〇		四九、〇〇

東京株式至急電報

廿六日第一立會		前電比較
東株	一八七、〇〇	……
同新	……	……
滿鐵	……	……
一新	……	……
二新	……	……

大阪株式至急電報

銘柄	二十六日前場寄付	二十六日前場大引
大株	一九九、七〇	一九八、九〇
大新	一九七、八〇	一九八、〇〇
郵船	一四二、五〇	一四三、九〇
同新	一六〇、六〇	一六〇、四〇
商船	七四、五〇	七五、八〇
同新	一三七、六〇	一三九、五〇
鐘紡	一三五、四〇	一三〇、〇〇
同新	一二五、〇〇	一二六、〇〇
東紡	一二〇、〇〇	……
東鐵	九三、六〇	九五、〇〇
堂米	三六、三〇	三五、五〇
上取	五〇、三〇	三〇、六〇

後場休會

大連株式至急電報

二十四日前場	當限	先限
取引	四四、二〇	四五、九〇
滿糖	四四、九〇	四五、九〇
東實	……	……
滿粉	……	……

（保合）

安東株式至急電報

二十六日	十日限	廿五日限
安東取引所 寄	二一、〇〇	二一、四〇
止	二一、三〇	二一、五〇
二十五日限出來高	三〇〇枚	
▲當限出來高	……	
▲先限出來高	……	

京城現株　標準値段

▲印騰貴　△印下落

銘柄	拂込額	標準値段
仁取	四〇、〇〇	一六八、〇〇
京株	二三、五〇	▲一二三、〇〇
安信	二三、五〇	一八、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一一九、〇〇
同新	二五、〇〇	四〇、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	五〇、〇〇
同新	一二、五〇	一四〇、〇〇
興業	五〇、〇〇	四〇、〇〇
朝鐵	二〇、〇〇	三〇、〇〇
東拓	二五、〇〇	五〇、〇〇
同新	二二、五〇	二一、五〇
朝土	一二、五〇	一〇、〇〇
大土	一二、五〇	一〇、〇〇
東亞	一〇、〇〇	七、五〇
朝紡	二五、〇〇	三〇、〇〇
滿毛	一二、五〇	二八、〇〇
滿糖	一二、五〇	一五、〇〇
電興	一二、五〇	一二、〇〇

（八、五〇）

東京先物別報

（廿六日前場）東株一八七、〇〇▲郵船一四三、五〇▲同新六〇、〇〇▲九〇、▲東洋三八、三〇▲商船七六、〇〇▲富士紡九八、〇〇▲鐘紡三二、九八〇▲東毛八七、四〇

東京現物氣配

（廿六日午前）東株一八〇、〇〇▲滿鐵九七、〇〇▲東拓一新一〇、三〇〇▲鮮銀新四〇、〇〇▲殖新一四〇、〇〇▲朝紡一八〇、〇〇▲滿糖一五〇、〇〇▲滿糖二七、〇〇（近藤商店入電）

（廿六日午前）東株一八三、〇〇▲鐘紡二五〇、〇〇▲日清紡九〇、〇〇▲郵船一四〇、〇〇▲同新五八〇、〇〇（二和商店入電）（高松商會入電）

立直り期遠遠

四圍の諸事情は一時に比し幾分緩和されし或る方面に早くも同街を前にし居れるなど漸く良化の傾向を呈現し來たりとは云へ只幾……

分人氣に思ひ其與ふる程度のものに過ぎずして未だ大いに一般の買氣を刺戟するに至らず縱し於ける投資家乃至相中間階級の者に果して大いに買思惑を試むるの勇氣と資力ありやは頗る疑はしく昨今の市場に特殊物が兎々買はれつゝあるは既記の如く一部の消積的利殖家とも云ふべき予口が利廻り採算より買氣を洩らし居れるに過ぎずして相當の昂騰を積極的に促進するだけの威なきもりなるを以て未だ之れに大なる期待を寄せ難く從て株價の回復も容易ならざる譯なるが而も此の觀測は一般の殆ど一致する所にて進んで安値を商逐ふが如き者は現はれず安値は寧ろ買に妙味ありとせられつゝあるだけに今後の株價は低落を告ぐるも分盤よりも立直るべき資質に富むものたるは否定し難く只其の時期の到來は尙ほ遼遠と云ふべきのみと觀る者多し

問題の紡績株

頃來の紡績株は所謂惻安觀に捉へられ就中合同日紡東紡等の値高の低きものには定期に現物に小口ながら新規思惑を注けるもの現はるゝに至りし形跡なりされど右は單に割安なる一片の採算的見地より來りしものにして他を顧みざる者の爲す業なるが巨細に紡績の現狀は兎に角將來に想到せんか轉た寒心に堪へざるものあり先づ昨今の問題となりつゝある綿糸布界の情勢依然混沌たる折柄假りに近く歪みなりも解決を告ぐるものとするも將來に於ける紡績界の被むる利害を探ねんか遙かに樂觀を許さゞるものあり

懸念は東京

大阪市場の當月限は島徳系の水野の大株買が悲觀の焦點となりつゝありしが漸く金策成りて受株を決行する內意ありと傳へられ既に此大口にして受株されるる以上は他に此と云ふ問題なきのみならず元々三十萬近ろすの少喰合なれば極めて平凡の納會に終るべしと觀測さるゝとも人氣慎安の一事情なるが東京は收に五十餘萬の大取組を有し特に買方は薄志弱行の徒多きを占め居れるのみならず地場疲弊の點に於て東西同一に論すべからざるものあり果して此大取組を消化し得るや疑問あるとは今後の觀察上考慮の中に加へ置くの要あるべしと

公債株式　現物問屋
京城府貫鐵洞一三五
白井商會
白井友之助
電話長六貳貳

大阪増田ビルブローカー銀行代理店
公債株式現物問屋
丸二株式店
京城永樂町二丁目
電話長二四五九・一九四八
受渡部〇二三又六〇

京株續て活動

京株は昨午前中に二十二圓五十錢唱へなりしが今朝は三圓迄の買望み多く三圓五十錢より八十錢迄の商內あり其の出來高の如き減切り增加して昨午後より今朝に亘り九百二十枚の多きに達したるが之れ同株は現物組合の買售あれば二十三圓迄金融さるゝを以て時價二十三圓とすれば頗る金値かに三圓にて一株買はるゝ譯なれば思惑を試むるに容易なる關係と一口五十枚以下の手合……

鮮銀株高事情

一時拂込闕に低落したる鮮銀株が最近稍々盛り返して玆三日暫百十九圓五十錢新四十圓處を維持し居れるは正金と鮮銀の兩行にて北港の富豪より多額の金塊を買付ける事となりしに由て之れを早耳したる安田系統が兩行株を買上げし結果なりと噂あり

株式現物問屋
京城明治町貳丁目
松本商店
店主　松本卯市
電話三〇四番
電話四七三番
◎未式投資家は顧客本位の弊店を御利用あれ

仁取氣配軟調

仁取株は一時百七十圓以下は大口の買物潜住し居るやに喧されたるも仲買拘引事件より仁川地場の不安を誘ひて人氣頓みに挫け小口は既に百六十七圓處の安値を見せたるが一向に買萌す模樣なく此鼻今一段の下落は免れざるべしと

北濱だより

業績は良好だ今後の商き振は劃配當は可能だ故に昨今の時價は採算上幾割の利廻しに當る絶好の好投資物件だなどと▲猛烈に吹聽して見ても利き目が極めて僅少、高値は何處とも無く實頭射鮮ならずとも空彈でも直ぐに壞れると云ふ根底頗る脆弱の場面には全く愛想もナニもあつたのにあらず▲要するに依然吹き賣方針が肝要かなと首肯かれ易い吹賣と云へば大株新落鐘紡其他に對し餘程ハタ賣りを行つて居る模樣だ▲若干でも安くば殘んに參觀席から拍手の音が烈しい▲俗で此ハタならものが此處如何に成くてであらうか旨く利を拔かれるか將た這々の體で敵れ出されば ならぬ翌日に逢ふか▲則ち運命の分岐點となる次第▲而して右の傾向は客筋の賣りに對し女人の貨向ひとなつて居る果して筋の通れに軍配が揚がるかは一寸興味ある問題とされて居るらしい

公債株式現物問屋
大阪市北濱三丁目
新田耕市商店
京城櫻井町三丁目
電話長五五七番

兜町だより

このごろ株式市場救濟の目的を以て計畫された例の證券會社設立に關し小池國三氏が代表者となつて第百銀行頭取池田謙三氏を訪問し先づ其計畫に就いて種々說明して後是非共賛成して賞ひ度いと頼んだ◇ジツと聽いて居た池田氏は其れに資本金は幾らですネと聞き返した▲小池氏は資本金は二千萬圓であるが五千萬圓の融通を政府から受けるから都合七千萬圓だと應へた▲すると池田氏ホ、ウ七千萬圓かネそれで一體株が何い位買へますネそして一株を買ふに何ですネと何時になく皮肉な 調子で反問したので流石の小池氏も一言なく只ツ叔になつて引き退つたさうな

株界片々

◇株友會に對抗すべく又株式研究會とか云ふものが出來たが證券會社設立議論が生れた▲何んの事も競爭者が無いからあつて二つ位あつた方がよいでせう▲中村再造東京株主の紫爵は今度の新發議三千株も買ふ恐らく大株主の筆頭だからうさ▲三千株と云へば寸やうだが時價で七萬圓もあれば賣る位だから安いものだ此上今三千株も買ふ……

米

東京期米特電

	二十六日前場	二十六日後場
當限 寄付	三十六圓十錢	三十六圓十錢
同 止め	三十五圓九十錢	
中限 寄付	三十二圓九十九錢	三十三圓七十二錢
同 止め	三十三圓七十錢	
先限 寄付	……	三十一圓四十八錢
同 止め		

廿六日前場　三、一二〇　三〇、九一

大阪期米特電

	二十六日前場	二十六日後場
當限 寄付	三十三圓丁度	三十三圓七十錢
同 止め	三十圓〇七錢	
中限 寄付	二十九圓三十九錢	
同 止め		
先限 寄付	二十九圓四十九錢	

神戶期米特電

	廿六日前場	廿六日後場
當限 寄付	二九、〇五	二八、二〇
同 止め	二九、一〇	
中限 寄付	二八、〇九	
先限 寄付		

下關期米特電

	廿六日前場	廿六日後場
寄付	三〇、三九	二八、二九
高値	……	
安値	……	二九、九九
止め	……	

釜山正米特電

內地期米動搖に釜山正米市場は今朝一般低落を告げ三等納力三十四圓二三十錢殼良三十五圓所にて一千以ばかりの內出來たり大豆島致院物十八圓五十錢大邱物十七圓所にて滿商內出來せり（二十六日）

群山正米特電

內地期米の安報を受け今朝更に氣崩れを演じ來月中旬三十一圓十錢同末限三十圓五十錢と暴落し現物も前日より一圓五十錢安の三十二圓五十錢と不勢を告げたり

仁川期米

十六日前場（氣崩れ）

昨後場阪地の安移りと相俟つて軟派の追撃熾烈に七圓七十錢とて崩落され小口の手詰めに三錢さて氣味惡しく止めし折柄今朝の寄付きに二十八圓二十五錢と四十丁安を移したれは正米高に頑張りし買方も嫌氣付くと同時に◎の手賣りを添へ當中出來ざる……

東京銀相場

	廿五日現物中値
小洋銀百圓對金	一一二、二〇〇
中國票百圓對金	七八、七五〇
大洋票百圓對金	九四、四九〇
銀一兩對金	一、七四二
金一兩對小洋銀	一、五五三
小洋銀一圓對銅	五七四
小洋銀一圓對銅錢	六四四

◎株式研究會　株式問屋店員連に依りて擬て計畫され居たる株式研究會は今回愈々成立したるを以て今廿六日午後七時より京城俱樂部に於いて發會式を擧行する答

……けるに確かに三十四五圓を釣り上げる事が出來さうだとは京城株界も案外貧弱なものだ▲后港の富豪が金塊を持つて困つて居ると聞き鮮銀と正金が此金塊を買受ける事になつたさうだ金塊買物で兩行が大儲けするとの早耳で安田系統が兩銀行株を買つた最近銀行株が俄かに引立つて來たのは之が餘波ださうな

現物 株賣買 山六商會
京城永樂町二丁目
電話長一八六二

先七圓丁度と七十三丁安に寄付更に圓臺を蹴破りて脆くも六圓丁度と百丁の瓦落を演出

せしが阪地との鞘開き余り擴大せし爲め買ひ出し物より現れしかは夫れを好機に▲▲克く買ひて七十錢と跳返し▲第二節當中出來ざるが先七十八錢と手堅く始め軟派の防戰に五錢と小鞘みせしも小口手詰め買ひ發ろへす九十五錢と跳返したる機先◎山布克く買ひて再び七十錢と下逼りぜしも◎の買く買ひ九十錢と戾し八十五錢と氣せしに引

▲第三節　當中出來ず先二十六圓九十八錢引

▲第四節　當中出來ず先二十六錢と◎買の買物に始め先七十錢と上放れに◎付更に七十錢の高唱に既難せしも手詰めを添へ三十五錢と手寄引けに六十五錢と手堅く引

▲第五節　大阪筋八圓臺の高唱さに當中出來ず先八圓丁度と寄付買物激しく折柄の賣方の踏み安値摑みの賣方は嬉しく三……

九圓丁度と突飛高を演じしが引際の事とて日先押に大引せり

賣過ぎ反動

正米の強硬に伴ひて川米高を唱へ測せし硬派は前日來打續く強地に安に嫌氣投げ誘思せんとする折柄反復今朝は四十丁安の二十八圓二十五錢を入れたれば急轉の事とて……

仁川米穀取引所仲買人
一仲買店
電話一七七、三五、三六二番
電信略號（ヤマルカ）

日先落付く

各地正米の強硬と相俟つて尺進寸退を繰返せし相場が又しても財界事情の不安を相日來より今朝に至り懸念ありて遂に餘儀なきに至り愈々不選の嘆聲を發せしむるに至りしが今回の暴落に際しては這般の暴落當時と反對に余り正米に反響なく其の點より思考すれば軟派の邊背せるが如く亘落は望み難かるべく先限の不勢の側り當限の强硬を脫せざる所の地の形勢より推攻するも深き軟材料の現れしにあらざれば結局此後に落付き大勢の置行きを傍觀し双方展開の時機を狙ひ居るも如し

大阪漫然引返す

買方の依括り又は正米高と波米延等を離して棉尾の一活躍を期待せし內地期米も一時買方の塲に過ぎし折柄正三品株式の雲行不良等に假然人氣一變して一昨……

後場更に反騰

		廿五日後場		廿六日前場	
寄付	一節	七一〇	七二〇	六五〇	七八〇
高値	二節	七二〇	八五〇	九〇〇	……
安値	三節	七〇〇	八二五	八〇〇	
止め	四節				

要入値段	當限	中限	先限
平均値段	二六、八〇五	二六、八五九	二七、三五八

現在取組高　當限　……　先限　……

本日出來高　三千〇五十六萬……

大阪三十八圓二十五錢と一段安を報じたる爲めに悲觀の材料を得たるも採算無視人氣化し此際強て追ひ崩すは危險とも謂ふべく今後の相場は依然として反騰の機を窺ひつゝあるやの氣配なり……

丁の上放れ寄付に六十……

前場は反動を演じ……

京城正米市場

內地期米の一頓押に伴ひ各地正米も此間三日來織化して追付市場の如き急遽三百五十丁方昨今に至り二十四日撥ね九十錢安の相場に依り安値に參り日以一人氣に眼されたる結果、反落を侍ちて仲買筋の賣物激氏の常標なし商品筋は不日來地方にて賞目に上る傾向なり

鮮白續て安し

鮮白は本日來各地より著手の入荷の供給の穩かなるべし……

大豆稍見直す

大豆は人氣一時に醒めて打つか……

仁川正米市場

正米は定期安に伴ひ買氣沮喪し取引行はれず僅か躍在米稱中の價格を折柄手持筋は容易に賣應せず命前の南東道上物三十六圓にて二百石計りの商談纏まり其他前川道物は三十四圓五十錢より四圓見當を唱へられたり

麥粉限先不勢

麥粉は形勢依然不良の裡に過般來の正米反騰によりて漸く下足を阻止め居れる姿にて昨今雙方二圓二十錢を維持し…にて昨今の日米の期米安の影響として眼先に軟化の傾向あり

洋織物一齊落

財界の動搖にて急轉直下の崩落を示したる洋織物類は時日の經過と共に人氣稍落付きたると需要家の…一面市場に下落を見せ……

市場雜觀

誰が何んと云ふても今月末丈は高納會に極つて居ると樂觀じみた事を云ふて居た相場が玆反對にガラ落ちとは聊か買方も氣抜け……

C. R. Lee, Co.
有價證券現物賣買
SHARES BROKER
李享魯商店
TEL No. 345. 505. 508. 803.

有田ドラッグ

りんばい病毒

請合藥　別八特四並三圓　別四特三並二圓

◎病毒主劑は治療劑として醫科大學帝國大學病院博士の確定し……百圓進呈

本舗　大阪心齋橋筋本町　有田音松

製藥所　大阪內本町二丁目　有田ドラッグ

京城南大門外停車場通　有田ドラッグ

朝鮮　京城黃金町三　平壤道廳正門向　仁川宮町二丁目　大邱南門停車場通　釜山大廳町二丁目　元山本町二丁目　群山三角地　普州大安洞

有田ドラッグ

にせドラッグ沢山あり

盛にネると にせが出來るヨ

東京日本橋通四　大阪心齋橋筋本町

有田ドラッグ

既成品

賣出中ノ特價

六月三十日迄

品名	價
アルハカ上衣	二〇、七〇
格子セルズボン	一八、〇〇
綿ポンジー上下	一四、八五
ダツクリンネル上下	一四、四〇
シユランク上下	一七、一〇
ポプリン上下	一三、〇〇
紋リンネル皆チヨキ	六、三〇

其他數十種多數出來値價提供

丁子屋
京城南大門通

迅速　叮寧

時計貴金屬裝身具
京城本町二丁目
村木時計店
電話四一七番
振替京城三一九〇番

東京竹內製ベント金庫

耶箱と稱せられし時代より苦心研究せられたる活歷史を有する竹內金庫は實に信用の凝塊なり

カタログ進呈

京城　株式會社　**熊平支店**
電話長二六二四番　振替京城二二二番

TAKA-DIASTASE

胃腸疾患と **タカヂアスターゼ**

高峰博士發見の本劑は胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥として多數の臨床醫家に依り賞用せられ內外醫家の實驗報告書あり無代贈呈す。

東京室町、大阪平野橋東詰

三共株式會社

汽車

不斷の研究と努力

ホーカー化粧品が皆樣のお手に入る迄には斯うした苦心と努力とが拂はれて居るのです

不眠不休の研究部

品質の良否は一に研究部の責任にあると言ふも敢て過言ではありません、ホーカー化粧品が品質の優秀を誇る所以は即ち本舖化學研究所の廿餘名の技師が不眠不休の狀態で苦心研究を重ね常に他品に一步を先んずる結果に外ならぬのであります原料の選擇吟味から配合上の化學的試驗、製品の分析價値認定嗜好と香料との關係及び刻々に推移する時世の要求並に化粧料學の發達進步等苟くも化粧に關する一切の事項は間然する所なく研究して絕わず製品に就ての改造と向上とが計られて居るのであります

所屬工場の大活動

研究所の命令一下モーターは一齊に活動を開始します、そして出來上つた品は再び嚴重なる分析試驗を經て充塡部に送られ一々瓶に詰られて更に包裝部に廻り幾千人の熟練した女工の手に依つて奇麗に包裝され最後に仕上部で一切の仕上が濟まして各地へ送り出され茲に初めて皆樣のお手に入る順序となるのであります。斯ういふ風に唯一瓶のホーカー化粧品を仕上るに就ても如何に貴き智識と努力と費用とが拂はれて居るかお判りでせうホーカー化粧品の優秀なのも亦當然であらねばなりません

家庭化粧料

ホーカー液

萬人に向く最も進步した――色白く美人となる

高價貴重な原料ばかりの配合

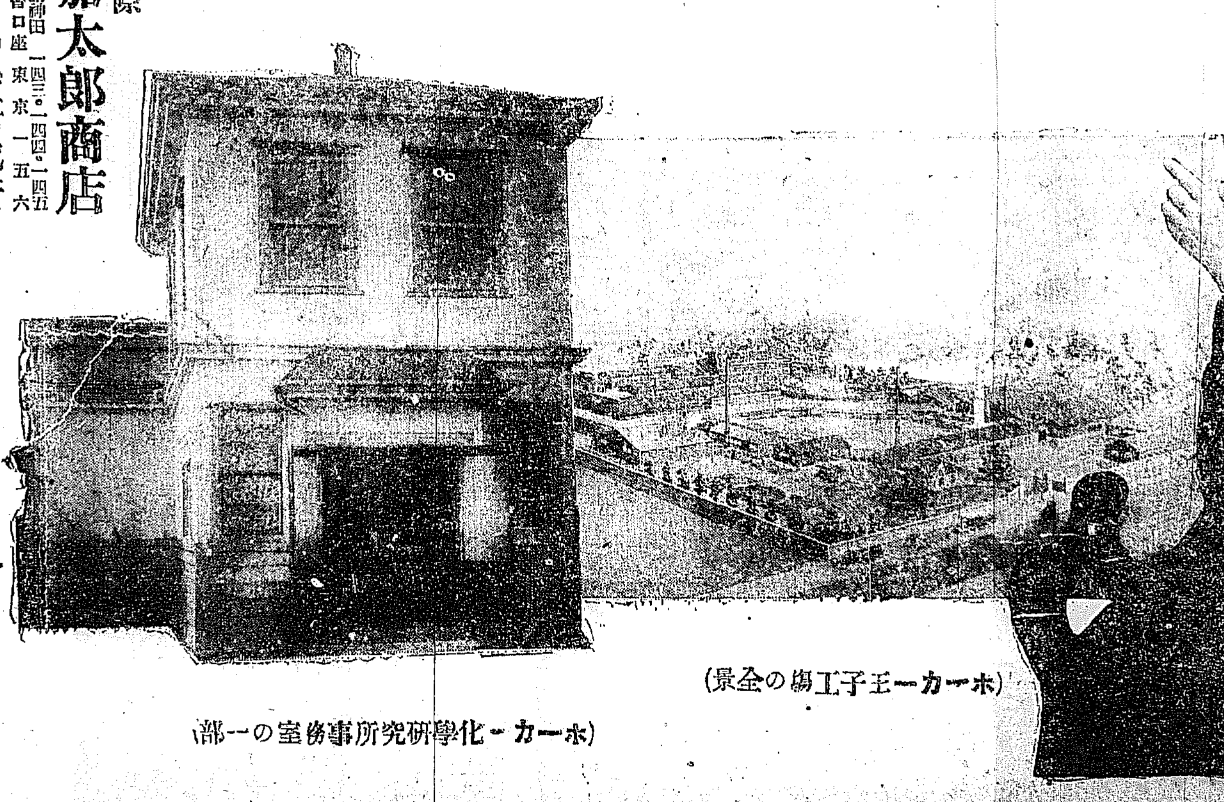
「化粧品に液といふ名稱を用ひたのも白粉劑を始めて世に紹介したのも皆本舖が始祖であつて之れが發見創製されるまでには實に十有餘年の永い月日と多額な巨費とが費されて居るのであります。殊に原料の如きは總て本舖の試驗部に依つて發見された、絕對に他品の追隨を許さぬ貴重なるものばかりで、假令幾萬金を投ずるとも決して需むる事の出來ないものばかりであります。ホーカー液が發賣以來常に偉大な信用と異數な賣れ行きを以て江湖の限りなき御愛用を忝うする所以は全く此優秀なる品質と顯著なる効果の然らしむる所で本舖の最も誇りとする所であります。」

姉妹化粧料	
ホーカー煉白粉	定價一瓶 金三十六錢
ホーカー美髮液	定價小三十二錢大五十七錢
ホーカーパット	定價一瓶 金三十五錢
ホーカークリーム白粉	定價一瓶 金七十五錢

ホーカー化粧品本舖 東京神田和泉橋際 **堀越嘉太郎商店** 電話神田 一四三〇・一四四〇・一四五 振替口座 東京 一五六

ホーカー化學研究所 東京市外王子町 電話小石川 三六三一

ホーカー化粧品王子工場 電話王子 一一七番



（ホーカー化學研究所事務室の一部）

（ホーカー王子工場の全景）

ホーカー化粧品は全國到處の小間物化粧品店、藥店、洋品店等で販賣す若し品切れの節は切手代用か振替で直接本舖へ御注文下さい　定價大一圓十五錢　中五十八錢　小二十八錢